

大学番号：056

注3

[令和元年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

事前伺い

大阪教育大学大学院 連合教職実践研究科 高度教職開発専攻

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人大阪教育大学  
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営戦略課

職名・氏名 経営戦略係長 加藤 隆一 カトウ リュウイチ

電話番号 072-978-3334

F A X 072-978-3225

e-mail kikaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

連合教職実践研究科

＜高度教職開発専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	64

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人大阪教育大学

## (2) 大学名

大阪教育大学大学院

## (3) 調査対象大学等の位置

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1  
〒543-0054 大阪府大阪市天王寺区南河堀町4-88

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(クリバヤシ スミオ) 栗林 澄夫 (平成26年4月)	—	
研究科長	(クリバヤシ スミオ) 栗林 澄夫 (平成27年4月)	—	
研究科主任	(キハラ トシユキ) 木原 俊行 (平成30年4月)	(モリタ エイジ) 森田 英嗣 (令和2年4月)	令和2年4月1日、前任者の任期満了に伴う交代(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)  
令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部<sup>1</sup>の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください）。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
連合教職実践研究科 高度教職開発専攻 （専門職課程） 教職修士（専門職）	教員養成関係	2年	150人	— 年次 人	300人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	150人 ( - ) [ - ]	—	150人 ( - ) [ - ]	—	0.73倍	— 倍	
志願者数	134 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	135 ( - ) [ - ]	— ( - ) [ - ]			
受験者数	132 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	130 ( - ) [ - ]	— ( - ) [ - ]			
合格者数	120 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	120 ( - ) [ - ]	— ( - ) [ - ]			
B 入学者数	113 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	108 ( - ) [ - ]	— ( - ) [ - ]			
入学定員超過率 B/A	0.75		0.72				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出して

- ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	113 [ 1 ] ( - )	－ [ - ] ( - )	108 [ - ] ( - )	－ [ - ] ( - )	
2年次			109 [ 1 ] ( - )	－ [ - ] ( - )	
計	113 [ 1 ] ( - )		217 [ 1 ] ( - )		

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
  - ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
  - 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	113 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	217 人	4 人	令和元年度	4 人	0 人	就職(2)、家庭の事情(1)、進路変更(1)
			令和2年度	0 人	0 人	
合計		4 人		4 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{113} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{217} = \boxed{1.84} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<連合教職実践研究科 高度教職開発専攻（教職大学院）>

### (1) ① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通科目	教育課程編成の今日的課題	1前	2			3	1					兼1 兼1
	カリキュラム・マネジメントの理論と実践	1後	2			2	1					
	学習指導の実践的展開	1前	2			3	2					
	生徒指導と教育相談の実践的課題	1前	2			2	1					
	学校経営と学級経営の理論と実践	1前	2			1	2					
	教師力と学校力	2後	2			6	3					
	教育研究方法演習	1後	2			2	1					
	学校安全と危機管理	2	2			1						
	人権教育の課題と実践	2前	2			1						
	健康教育の理解と実践	休	2					1				
	子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践	1前	2			1						
	社会的包摂のための機能性に関する実践的探究	2前	2					1				
	特別ニーズ教育の理論と実践	1前	2			1						
小計(13科目)	-		16	10	0	14	6	1	0	0	兼25	
学校実習科目	基本学校実習Ⅰ	1前		2		28	13	2				兼83
	基本学校実習Ⅱ	1後		2		28	13	2				兼83
	基本学校実習Ⅲ(特別支援)	1前		2		1						兼8
	基本学校実習Ⅳ(特別支援)	1後		2		1						兼8
	発展課題実習Ⅰ	2前		3		28	13	2				兼83
	発展課題実習Ⅱ	2後		3		28	13	2				兼83
	発展課題実習Ⅲ(特別支援)	2前		3		1						兼8
	発展課題実習Ⅳ(特別支援)	2後		3		1						兼8
小計(8科目)	-		0	20	0	29	13	2	0	0	兼91	
スクーリングリーダーシップコース科目	スクーリングリーダーシップの理論と実践	1前		2		1						
	エビデンスベースの学校改革	2前		2		1	1					
	スクーリングリーダーのマネジメント	1前		2		2						
	学校組織開発	1後		2		1						
	チーム学校の実践的展開	2前		2		1						
	学校におけるコーディネーション	1前		2		2						
	子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開	1後		2		1						
	校内研修の持続的発展	2前		2		1						
	学校に対するコンサルテーション	1前		2		2						
	行政研修の体系と実践	1後		2		1						
	学校支援のための施策展開	2前		2		1						
	グローバル時代の教師	1前		2		2						
	グローバルリーダーの育成	1後		2		1						
	グローバルプログラムの開発	2前		2		1						
	授業におけるICT活用の理論と実践	1前		2			1					
	メディア・情報リテラシー教育の実践的展開	1後		2			1					
	メディア・情報教育の企画・運営	2前		2			1					
小計(17科目)	-		0	34	0	8	2	0	0	0		
援助ニーズ教育実践コース科	協働的援助の理論と実践	1前		2		1						
	社会環境と子どもの心身の理解	1後		2			1					兼2
	児童生徒の発達と子どもの援助ニーズ	1前		2			1					兼2
	いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ	1後		2								兼2
	学校危機における援助ニーズ	2前		2								兼1
	予防的な関わりと協働的援助	1前		2		1						
	障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ	2前		2			1	1				兼1
	メンタルヘルス課題の理解	2前		2								兼1
	共生社会をめざした協働的援助	2前		2			1					兼2
	養護実践の理論と方法	1後		2				1				
	子どもの疾病・傷害と援助ニーズ	2前		2					1			兼2
	子どもの心身の健康における予防的関わりと協働的援助	2前		2					1			兼1
就学前の子どもの援助のための政策・システム	1後		2								兼2	

#### 【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通科目	教育課程編成の今日的課題	1前	2			3	1					
	カリキュラム・マネジメントの理論と実践	1後	2			3	1					
	学習指導の実践的展開	1前	2			3	2					兼1
	生徒指導と教育相談の実践的課題	1前	2			2	1					兼3
	学校経営と学級経営の理論と実践	1前	2			2	2					兼1
	教師力と学校力	2後	2			8	4					
	教育研究方法演習	1後	2			1	1					兼4
	学校安全と危機管理	2	2			1						兼5
	人権教育の課題と実践	2前	2	2		1						兼2
	健康教育の理解と実践	休	2						1			兼2
	子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践	1前	2			1						兼1
	社会的包摂のための機能性に関する実践的探究	2前	2			2	1					
	特別ニーズ教育の理論と実践	1前	2			2	1					兼6
	海外の学校改革に学ぶ	1集			2	2						
小計(14科目)	-		16	10	2	23	8	1	0	0	兼24	
学校実習科目	基本学校実習Ⅰ	1前		2		36	13	2				兼94
	基本学校実習Ⅱ	1後		2		36	13	2				兼94
	基本学校実習Ⅲ(特別支援)	1前		2		2	1	1				兼6
	基本学校実習Ⅳ(特別支援)	1後		2		2	1	1				兼6
	発展課題実習Ⅰ	2前		3		36	13	2				兼94
	発展課題実習Ⅱ	2後		3		36	13	2				兼94
	発展課題実習Ⅲ(特別支援)	2前		3		2	1	1				兼6
	発展課題実習Ⅳ(特別支援)	2後		3		2	1	1				兼6
小計(8科目)	-		0	20	0	38	14	3	0	0	兼100	
スクーリングリーダーシップコース科目	スクーリングリーダーシップの理論と実践	1前		2		1						
	エビデンスベースの学校改革	休		2		3	1					兼1
	スクーリングリーダーのマネジメント	1前		2		3						
	学校組織開発	1後		2		1						
	チーム学校の実践的展開	2前		2		1						
	学校におけるコーディネーション	1前		2		2						
	子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開	1後		2		1						
	校内研修の持続的発展	2前		2		1						
	学校に対するコンサルテーション	1前		2		2						
	行政研修の体系と実践	1後		2		1						
	学校支援のための施策展開	2前		2		1						
	グローバル時代の教師	1後		2		2						
	グローバルリーダーの育成	2前		2		1						
	グローバルプログラムの開発	2後		2		1						
	授業におけるICT活用の理論と実践	2		2		1	1					
	メディア・情報リテラシー教育の実践的展開	2前		2		1	1					
	メディア・情報教育の企画・運営	2後		2			1					
小計(17科目)	-		0	34	0	11	2	0	0	0	兼1	
援助ニーズ教育実践コース科	協働的援助の理論と実践	1前		2		3						
	社会環境と子どもの心身の理解	1後		2			1					兼2
	児童生徒の発達と子どもの援助ニーズ	1前		2			1					兼2
	いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ	1後		2			1					兼2
	学校危機における援助ニーズ	2前		2								兼1
	予防的な関わりと協働的援助	1前		2		1						
	障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ	1後		2		1	1	1				兼1
	メンタルヘルス課題の理解	2前		2								兼1
	共生社会をめざした協働的援助	2前		2			1	1				兼2
	養護実践の理論と方法	1後		2					1			
	子どもの疾病・傷害と援助ニーズ	2前		2								兼3
	子どもの心身の健康における予防的関わりと協働的援助	2前		2					1			兼1
就学前の子どもの援助のための政策・システム	1後		2								兼2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
目	就学前の援助ニーズへの多様な支援	2前		2								兼2
	就学前教育と福祉の協働	2前		2								兼2
	小計(15科目)	-	0	30	0	1	1	1	0	0		兼14
天王寺キャンパス開講教科関係科目	学習開発研究(国語)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(算数)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(音楽)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(図画工作)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(体育)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(国語)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(英語)	1・2		2		1						兼1
	学習開発研究演習(算数)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(音楽)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(図画工作)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(体育)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(英語)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(社会)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科I)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科II)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科III)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(音楽)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(英語)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(社会)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科I)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科II)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科III)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(音楽)	1・2		2								兼1
小計(23科目)	-	0	46	0	1	0	0	0	0		兼11	
天王寺キャンパス開講教科関係科目	教育実践の研究手法	1前		2		11	4					
	協働的プロジェクト演習	2前		1		11	4					
	カリキュラム・マネジメントの展開	2後		1		7	3					
	Eラーニング	1後		2								兼1
	国際教育比較実践交流	2前		2								兼1
	総合的学習の開発と実践	2後		2								兼1
	カリキュラムデザイン演習(言語と文化)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(言語と文化)B	1後		2			1					
	カリキュラムデザイン演習(個人と社会)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(個人と社会)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C	1後		2			1					
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-a	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-b	1後		2			1					兼1
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)C	1後		2			1					
	授業研究演習(言語と文化)A[国語]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(言語と文化)B[英語]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)A[家庭科]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)B[社会a]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)B[社会b]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)C[道徳]	1後・2前		2								兼2
授業研究演習(科学と数学)A[理科]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(科学と数学)B[技術]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(科学と数学)C[算数・数学]	1後・2前		2		1						兼0	
授業研究演習(身体と表現)A[音楽]	1後・2前		2		1						兼1	
授業研究演習(身体と表現)B[図画工作・美術]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(身体と表現)B[書道]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(身体と表現)C[体育・保健体育]	1後・2前		2								兼1	
教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現]	1・2		1								兼1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
目	就学前の援助ニーズへの多様な支援	2前		2								兼3
	就学前教育と福祉の協働	2前		2								兼3
	小計(15科目)	-	0	30	0	4	1	1	0	0		兼17
天王寺キャンパス開講教科関係科目	学習開発研究(国語)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(算数)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(音楽)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(図画工作)	1・2		2								兼1
	学習開発研究(体育)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(国語)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(英語)	1・2		2		1						兼1
	学習開発研究演習(算数)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(音楽)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(図画工作)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(体育)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(英語)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(社会)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科I)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科II)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科III)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(音楽)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(英語)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(社会)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科I)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科II)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科III)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(音楽)	1・2		2								兼1
小計(23科目)	-	0	46	0	1	0	0	0	0		兼11	
天王寺キャンパス開講教科関係科目	教育実践の研究手法	1前		2		15	2					兼1
	協働的プロジェクト演習	2前		1		14	2					兼1
	カリキュラム・マネジメントの展開	2後		1		11	1					
	Eラーニング	1後		2								兼1
	国際教育比較実践交流	2前		2								兼1
	総合的学習の開発と実践	2後		2								兼1
	特別活動の展開	2前		1								兼1
	道徳教育の教材開発演習	2前		1								兼1
	他地域教育実践演習I	1後		1		3	1					
	他地域教育実践演習II	2		1		3	1					
	カリキュラムデザイン演習(言語と文化)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(言語と文化)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(個人と社会)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(個人と社会)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-a	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-b	1後		2								兼1
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)C	1後		2				1				
	授業研究演習(言語と文化)A[国語]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(言語と文化)B[英語]	1後・2前		2								兼1
授業研究演習(個人と社会)A[家庭科]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(個人と社会)B[社会a]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(個人と社会)B[社会b]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(個人と社会)C[道徳]	1後・2前		2								兼2	
授業研究演習(科学と数学)A[理科]	1後・2前		2				1				兼0	
授業研究演習(科学と数学)B[技術]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(科学と数学)C[算数・数学]	1後・2前		2		1						兼0	
授業研究演習(身体と表現)A[音楽]	1後・2前		2		1						兼1	
授業研究演習(身体と表現)B[図画工作・美術]	1後・2前		2								兼2	
授業研究演習(身体と表現)B[書道]	1後・2前		2								兼1	
授業研究演習(身体と表現)C[体育・保健体育]	1後・2前		2								兼1	
教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現]	1・2		1								兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育実践力 コース科目	教材・題材開発研究(言語と文化)A[言語表現]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)A[古典文学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)A[児童文学]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[英語教育とCT]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[英文法・英作文]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[小学校英語]	1・2		1			1					兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[リテラシー教育]	1・2		1			1					兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[食育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[食と健康]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[家族と保育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[健康と生活]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[消費生活と健康]	1・2		1		1						兼2
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[いのち教育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[哲学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[倫理]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学b]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[法と社会]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[防災安全]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[地誌]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[地図]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)C[道徳a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)C[道徳b]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[物理]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[化学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[生物]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[地学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[木材加工]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[金属加工]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[電気]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[情報]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[栽培]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[技術統合]	1・2		1		1						兼4
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[代数]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[幾何]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[解析]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[確率]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[応用数学]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[数学教育]	1・2		1								兼1
教材・題材開発研究(身体と表現)A[作曲]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)A[指揮]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[美術鑑賞]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[書道]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流1]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流2]	1・2		1								兼2	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[映像・メディア教育]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[ダンス]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[工業]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[剣道]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[柔道]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[球技]	1・2		1		1						兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[器械運動]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[保健学習]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[健康・体力]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[体育基礎]	1・2		1								兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[実験物理]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[有機化学]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[植物進化]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[動物系統]	1・2			1							兼1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育実践力 コース科目	教材・題材開発研究(言語と文化)A[言語表現]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)A[古典文学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)A[児童文学]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[英語教育とCT]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[英文法・英作文]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[小学校英語]	1・2		1			1					兼1
	教材・題材開発研究(言語と文化)B[リテラシー教育]	1・2		1				1				兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[食育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[食と健康]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[家族と保育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[健康と生活]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)A[消費生活と健康]	1・2		1		1						兼2
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[いのち教育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[哲学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[倫理]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学b]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[法と社会]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史b]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[防災安全]	1・2		1				1				兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[地誌]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[地図]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)C[道徳a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)C[道徳b]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[物理]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[化学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[生物]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[地学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[木材加工]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[金属加工]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[電気]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[情報]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[栽培]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[技術統合]	1・2		1		1						兼4
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[代数]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[幾何]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[解析]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[確率]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[応用数学]	1・2		1		1						兼1
教材・題材開発研究(科学と数学)C[数学教育]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)A[作曲]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)A[指揮]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)A[声楽]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)A[合唱]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[美術鑑賞]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[書道]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流1]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流2]	1・2		1								兼2	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[映像・メディア教育]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[ダンス]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)B[工業]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[剣道]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[柔道]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[球技]	1・2		1		1						兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[器械運動]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[保健学習]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[健康・体力]	1・2		1								兼1	
教材・題材開発研究(身体と表現)C[体育基礎]	1・2		1								兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[実験物理]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[有機化学]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[植物進化]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)A[動物系統]	1・2			1							兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	教科内容研究(科学と数学)A[動物発生]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[気象]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[天文]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[地質]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[木材加工]	1・2			1	1						
	教科内容研究(科学と数学)B[金属加工]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[電気]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[情報]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[栽培]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[代数]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[幾何]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[解析]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[確率]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[応用数学]	1・2			1	1						
	教科内容研究(科学と数学)C[数学教育]	1・2			1		1					
	小計(104科目)	-	0	113	19	11	4	0	0	0		兼66
特別支援教育コース科目	インクルーシブ教育の理論と実際	1前		2								兼3
	特別支援教育コーディネーター論	1後		2								兼1
	特別なニーズのある子どもの心理的理解と支援	1前		2		1						兼3
	特別なニーズのある子どもの生理と病理	1後		2								兼1
	特別なニーズのある子どもの臨床	2後		2								兼1
	発達障がいのある子どもの理解と支援	2前		2								兼1
	特別支援教育の現代的課題	1前		2		1						兼9
	発達支援教育実践論	1後		2								兼1
特別支援教育の教育課程と授業論	1前		2								兼4	
教育相談支援の理論と実際	1後		2		1							
小計(10科目)	-	0	20	0	1	0	0	0	0		兼9	
課題研究科目	実践課題研究Ⅰ	2前	2			29	13	2	0	0		兼91
	実践課題研究Ⅱ	2後	2			29	13	2	0	0		兼91
	小計(2科目)	-	4	0	0	29	13	2	0	0		兼91
合計(192科目)	-	20	273	19	29	13	2	0	0		兼109	
卒業要件及び履修方法												
研究共通科目から18単位、学校実習科目10単位、コース科目・自由選択科目から14単位、課題研究科目4単位を修得し、46単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：36単位(年間))												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	教科内容研究(科学と数学)A[動物発生]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[気象]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[天文]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[地質]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[木材加工]	1・2			1	1						
	教科内容研究(科学と数学)B[金属加工]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[電気]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[情報]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)B[栽培]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[代数]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[幾何]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[解析]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[確率]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)C[応用数学]	1・2			1	1						
	教科内容研究(科学と数学)C[数学教育]	1・2			1							兼1
	小計(113科目)	-	0	122	19	15	2	0	0	0		兼74
特別支援教育コース科目	インクルーシブ教育の理論と実際	1前		2								兼3
	特別支援教育コーディネーター論	1後		2								兼1
	特別なニーズのある子どもの心理的理解と支援	1前		2			2	1				兼1
	特別なニーズのある子どもの生理と病理	1後		2								兼1
	特別なニーズのある子どもの臨床	2後		2					1			兼0
	発達障がいのある子どもの理解と支援	2前		2								兼1
	特別支援教育の現代的課題	1前		2			2	1				兼6
	発達支援教育実践論	2後		2			1					兼0
特別支援教育の教育課程と授業論	1前		2								兼4	
教育相談支援の理論と実際	2後		2			1						
小計(10科目)	-	0	20	0	2	1	0	0	0		兼6	
課題研究科目	実践課題研究Ⅰ	2前	2			38	14	3	0	0		兼100
	実践課題研究Ⅱ	2後	2			38	14	3	0	0		兼100
	小計(2科目)	-	4	0	0	38	14	3	0	0		兼100
合計(202科目)	-	20	282	21	38	14	3	0	0		兼118	
卒業要件及び履修方法												
研究共通科目から18単位、学校実習科目10単位、コース科目・自由選択科目から14単位、課題研究科目4単位を修得し、46単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：36単位(年間))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
研究科共通科目	教育課程編成の今日的課題	1前	2			3	1						
	カリキュラム・マネジメントの理論と実践	1後	2			3	1						
	学習指導の実践的展開	1前	2			2	2					兼2	
	生徒指導と教育相談の実践的課題	1前	2			2	1					兼3	
	学校経営と学級経営の理論と実践	1前	2			2	2					兼1	
	教師力と学校力	2後	2			6	3						
	教育研究方法演習	1後	2			1	1					兼5	
	学校安全と危機管理	2	2			1						兼5	
	人権教育の課題と実践	2前		2		1						兼2	
	健康教育の理解と実践	休		2					1			兼2	
	子どもの良画及び児童虐待の理解と教育実践	1前		2			1					兼2	
	社会的包摂のための健能児に関する実践的探究	2前		2				1					
	特別ニーズ教育の理論と実践	1前		2			2	1					兼7
小計(13科目)	-		16	10	0	21	7	1	0	0		兼25	
学校実習科目	基本学校実習Ⅰ	1前		2		34	14	3				兼96	
	基本学校実習Ⅱ	1後		2		34	14	3				兼96	
	基本学校実習Ⅲ(特別支援)	1前		2		2	1	1				兼6	
	基本学校実習Ⅳ(特別支援)	1後		2		2	1	1				兼6	
	発展課題実習Ⅰ	2前		3		34	14	3				兼96	
	発展課題実習Ⅱ	2後		3		34	14	3				兼96	
	発展課題実習Ⅲ(特別支援)	2前		3		2	1	1				兼6	
	発展課題実習Ⅳ(特別支援)	2後		3		2	1	1				兼6	
小計(8科目)	-		0	20	0	36	15	4	0	0		兼102	
スクールリーダーシップコース科目	スクールリーダーシップの理論と実践	1前		2			1						
	エビデンスベースの学校改革	休		2			1	1					
	スクールリーダーのマネジメント	1前		2			2					兼1	
	学校組織開発	休		2			0					兼1	
	チーム学校の実践的展開	2前		2			1						
	学校におけるコーディネーション	1前		2			2						
	子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開	1後		2			1						
	校内研修の持続的発展	2前		2			1						
	学校に対するコンサルテーション	1前		2			2						
	行政研修の体系と実践	1後		2			1						
	学校支援のための施策展開	2前		2			1						
	グローバル時代の教師	1後		2			2						
	グローバルテラシーの育成	1後		2			1						
グローバルプログラムの開発	2前		2			1							
授業におけるICT活用の理論と実際	休		2				1	1					
メディア・情報リテラシー教育の実践的展開	1後		2				1	1					
メディア・情報教育の企画・運営	2前		2				1						
小計(17科目)	-		0	34	0	8	1	1	0	0		兼2	
援助ニーズ教育実践コース科目	協働的援助の理論と実践	1前		2			3						
	社会環境と子どもの心身の理解	1後		2				1				兼2	
	児童生徒の発達と子どもの援助ニーズ	1前		2				1				兼2	
	いじめ・不登校・問題行動を伴う子どもの援助ニーズ	休		2			1					兼2	
	学校危機における援助ニーズ	2前		2								兼1	
	予防的な関わりと協働的援助	1後		2			1						
	障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ	1後		2			1	1	0			兼2	
	メンタルヘルス課題の理解	2前		2								兼1	
	共生社会をめざした協働的援助	2前		2				1				兼2	
	養護実践の理論と方法	1後		2					1				
	子どもの疾病・傷害と援助ニーズ	2前		2								兼2	
	子どもの心身の健康における予防的関わりと協働的援助	2前		2					1			兼1	
	就学前の子どもの援助のための政策・システム	1後		2								兼2	
就学前の援助ニーズへの多様な支援	2前		2								兼2		
就学前教育と福祉の協働	2前		2								兼2		
小計(15科目)	-		0	30	0	3	1	1	0	0		兼14	
	学習開発研究(国語)(未開講)	1・2		2								兼1	
	学習開発研究(算数)(未開講)	1・2		2								兼1	
	学習開発研究(音楽)(未開講)	1・2		2								兼1	
	学習開発研究(図画工作)(未開講)	1・2		2								兼1	
	学習開発研究(体育)	1・2		2								兼1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
天王寺キャンパス開講教科関係科目	学習開発研究演習(国語)(未開講)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(英語)(未開講)	1・2		2		1						
	学習開発研究演習(算数)(未開講)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(音楽)(未開講)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(園画工作)	1・2		2								兼1
	学習開発研究演習(体育)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(英語)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(社会)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科Ⅰ)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科Ⅱ)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(理科Ⅲ)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究(音楽)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(英語)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(社会)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科Ⅰ)(未開講)	1・2		2								兼1
	教科内容開発研究演習(理科Ⅱ)(未開講)	1・2		2								兼1
教科内容開発研究演習(理科Ⅲ)(未開講)	1・2		2								兼1	
教科内容開発研究演習(音楽)(未開講)	1・2		2								兼1	
小計(23科目)		-	0	46	0	1	0	0	0	0		兼11
	教育実践の研究方法	1前		2		11	4					
	協働的プロジェクト演習	2前		1		11	4					
	カリキュラム・マネジメントの展開	2後		1		7	3					
	Eラーニング	1後		2								兼1
	国際教育比較実践交流	2前		2								兼1
	総合的学習の開発と実践	2後		2								兼1
	カリキュラムデザイン演習(言語と文化)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(言語と文化)B	1後		2			1					
	カリキュラムデザイン演習(個人と社会)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(個人と社会)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)B	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C	1後		2			1					
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)A	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B→	1後		2		1						
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B→(未開講)	1後		2								兼1
	カリキュラムデザイン演習(身体と表現)C	1後		2			1					
	授業研究演習(言語と文化)A[国語]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(言語と文化)B[英語]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)A[家庭科]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)B[社会a]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)B[社会b]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(個人と社会)C[道徳]	1後・2前		2								兼2
	授業研究演習(科学と数学)A[理科]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(科学と数学)B[技術]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(科学と数学)C[算数・数学]	1後・2前		2		1						兼1
	授業研究演習(身体と表現)A[音楽]	1後・2前		2		1						兼0
	授業研究演習(身体と表現)B[園画・美術]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(身体と表現)B[書道]	1後・2前		2								兼1
	授業研究演習(身体と表現)C[体育・保健体育]	1後・2前		2								兼1
	教科・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現]	1・2		1								兼1
	教科・題材開発研究(言語と文化)A[文字言語表現]	1・2		1								兼1
	教科・題材開発研究(言語と文化)A[国語]	1・2		1								兼1
	教科・題材開発研究(言語と文化)A[児童文学]	1・2		1		1						
	教科・題材開発研究(言語と文化)B[英語教育とICT]	1・2		1								兼1
	教科・題材開発研究(言語と文化)B[英作文]	1・2		1								兼1
	教科・題材開発研究(言語と文化)B[小学校英語]	1・2		1			1					
	教科・題材開発研究(言語と文化)B[英語リーディング]	1・2		1			1					
	教科・題材開発研究(個人と社会)A[教育](未開講)	1・2		1								兼1
	教科・題材開発研究(個人と社会)A[食と健康](未開講)	1・2		1								兼1
教科・題材開発研究(個人と社会)A[家族と保育]	1・2		1								兼1	
教科・題材開発研究(個人と社会)A[健康と生活]	1・2		1								兼1	
教科・題材開発研究(個人と社会)A[消費者生活と環境](未開講)	1・2		1		1						兼2	
教科・題材開発研究(個人と社会)B[いのち教育]	1・2		1								兼1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育実践力 コース科目	教材・題材開発研究(個人と社会)B[哲学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[倫理]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学b]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[法と社会]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史b]	1・2	1・2	1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[防災安全]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[地球]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)B[地図]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)C[道徳a]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(個人と社会)C[道徳b]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[物理]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[化学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[生物]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)A[地学]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[木材加工]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[金属加工]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[電気]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[情報]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[栽培]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)B[技術統合]	1・2		1		1						兼4
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[代数]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[幾何]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[解析](A領域)	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[確率]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[応用数学]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(科学と数学)C[数学教育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)A[作曲](A領域)	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)A[指揮](A領域)	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)B[美術鑑賞]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)B[音楽鑑賞](A領域)	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流1]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流2]	1・2		1								兼2
	教材・題材開発研究(身体と表現)B[映像・メディア教育]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[剣道]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[柔道]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[球技]	1・2		1		1						兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[器械運動]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[保健学習]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[健康・体力]	1・2		1								兼1
	教材・題材開発研究(身体と表現)C[体育基礎論]	1・2		1								兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[実験物理]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[有機化学]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[植物進化]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[動物系統]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[動物発生]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[気象]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[天文]	1・2			1							兼1
	教科内容研究(科学と数学)A[地質](A領域)	1・2			1							兼1
教科内容研究(科学と数学)B[木材加工]	1・2			1	1						兼1	
教科内容研究(科学と数学)B[金属加工]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)B[電気]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)B[情報]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)B[栽培]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)C[代数]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)C[幾何]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)C[解析]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)C[確率]	1・2			1							兼1	
教科内容研究(科学と数学)C[応用数学]	1・2			1	1						兼1	
教科内容研究(科学と数学)C[数学教育]	1・2			1		1					兼1	
小計(105科目)		-	0	114	19	13	4	0	0	0	兼65	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
特別支援教育コース科目	インクルーシブ教育の理論と実際	1前		2							兼3
	特別支援教育コーディネーター論(※履修)	1後		2							兼1
	特別なニーズのある子どもの心理的理解と支援	1前		2		2	1				兼1
	特別なニーズのある子どもの生理と病理(※履修)	1後		2							兼1
	特別なニーズのある子どもの臨床	2後		2			1				兼0
	発達障がいのある子どもの理解と支援	2前		2							兼1
	特別支援教育の現代的課題	1前		2		2	1				兼7
	発達支援教育実践論	2後		2		1					兼0
	特別支援教育の教育課程と授業論	1前		2							兼4
	教育相談支援の理論と実際	2後		2		1					
小計(10科目)	-	0	20	0	2	1	0	0	0	兼9	
課題研究科目	実践課題研究Ⅰ	2前	2			36	15	4	0	0	兼102
	実践課題研究Ⅱ	2後	2			36	15	4	0	0	兼102
	小計(2科目)	-	4	0	0	36	15	4	0	0	兼102
合計(193科目)	-	20	274	19	36	15	4	0	0	兼122	
卒業要件及び履修方法											
研究共通科目から18単位、学校実習科目10単位、コース科目・自由選択科目から14単位、課題研究科目4単位を修得し、46単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：36単位(年間))											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間割編成の都合により、「カリキュラム・マネジメントの理論と実践」の教員配置を「教授2・准教授1」から「教授3・准教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「学習指導の実践的展開」の教員配置を「教授3・准教授2・兼任1」から「教授2・准教授2・兼任2」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「生徒指導と教育相談の実践的課題」の教員配置を「教授2・准教授1・兼任1」から「教授2・准教授1・兼任3」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「学校経営と学級経営の理論と実践」の教員配置を「教授1・准教授2」から「教授2・准教授2・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「教育研究方法演習」の教員配置を「教授2・准教授1・兼任4」から「教授1・准教授1・兼任5」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践」の教員配置を「教授1・兼任1」から「教授1・兼任2」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「特別ニーズ教育の理論と実践」の教員配置を「教授1・兼任9」から「教授2・准教授1・兼任7」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「エビデンスベースの学校改革」の配当年次を「2前」から「休」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「スクーラーリーダーのマネジメント」の教員配置を「教授2」から「教授2・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「学校組織開発」の教員配置を「教授1」から「兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「学校組織開発」の配当年次を「1後」から「休」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「グローバル時代の教師」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業におけるICT活用の理論と実際」の配当年次を「1前」から「休」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業におけるICT活用の理論と実際」の教員配置を「准教授1」から「准教授1・講師1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「メディア・情報リテラシー教育の実践的展開」の教員配置を「准教授1」から「准教授1・講師1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「協働的援助の理論と実践」の教員配置を「教授1」から「教授3」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ」の教員配置を「兼任2」から「教授1・兼任2」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ」の配当年次を「1後」から「休」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「予防的な関わりと協働的援助」の配当年次を「2前」から「1後」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ」の教員配置を「准教授1・講師1・兼任1」から「教授1・准教授1・兼任2」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業研究演習（個人と社会）A [家庭科]」の教員配置を「兼任2」から「兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業研究演習（身体と表現）A [音楽]」の教員配置を「教授1・兼任1」から「教授1」に変更。</li> <li>・コース専門科目を拡充するため、「教材・題材開発研究（個人と社会）B[歴史b]」を新設。それに伴い、「教材・題材開発研究（個人と社会）B[歴史]」を「教材・題材開発研究（個人と社会）B[歴史a]」に名称変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「発達支援教育実践論」の配当年次を「1後」から「2後」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「教育相談支援の理論と実際」の配当年次を「1後」から「2後」に変更。</li> <li>・特別支援教育コースの兼任教員の専任教員への配置換えにより、コース科目の教員配置を変更。</li> <li>・教員配置の変更により、学校実習科目及び課題研究科目の教員配置数を変更。</li> </ul>
--

【令和2年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間割編成の都合により、「学習指導の実践的展開」の教員配置を「教授2・准教授2・兼任2」から「教授3・准教授2・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「教師力と学校力」の教員配置を「教授6・准教授3」から「教授8・准教授4」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「教育研究方法演習」の教員配置を「教授1・准教授1・兼任5」から「教授1・准教授1・兼任4」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践」の教員配置を「教授1・兼任2」から「教授1・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究」の教員配置を「准教授1」から「教授2・准教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「特別ニーズ教育の理論と実践」の教員配置を「教授2・准教授1・兼任7」から「教授2・准教授1・兼任6」に変更。</li> <li>・教育委員会との連携を深めるとともに、研究科共通科目を拡充するため、「海外の学校改革に学ぶ」を新設。</li> <li>・時間割編成の都合により、「エビデンスベースの学校改革」の教員配置を「教授1・准教授1」から「教授3・准教授1・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「スクーラーリーダーのマネジメント」の教員配置を「教授2・兼任1」から「教授3」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「学校組織開発」の教員配置を「兼任1」から「教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業におけるICT活用の理論と実際」の教員配置を「准教授1・講師1」から「教授1・准教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「メディア・情報リテラシー教育の実践的展開」の教員配置を「准教授1・講師1」から「教授1・准教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ」の教員配置を「教授1・准教授1・兼任2」から「教授1・准教授1・講師1・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「共生社会をめざした協働的援助」の教員配置を「准教授1・兼任2」から「教授1・准教授1・兼任2」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「子どもの疾病・傷害と援助ニーズ」「就学前の援助ニーズへの多様な支援」「就学前教育と福祉の協働」の教員配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「教育実践の研究手法」の教員配置を「教授11・准教授4」から「教授15・准教授2・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「協働的プロジェクト演習」の教員配置を「教授11・准教授4」から「教授14・准教授2・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「カリキュラム・マネジメントの展開」の教員配置を「教授7・准教授3」から「教授11・准教授1」に変更。</li> <li>・コース共通科目を拡充するため、「特別活動の展開」「道徳教育の教材開発演習」「他地域教育実践演習Ⅰ」「他地域教育実践演習Ⅱ」、コース科目を拡充するため、「教材・題材開発研究（身体と表現）B [声楽]」「教材・題材開発研究（身体と表現）B [合唱]」「教材・題材開発研究（身体と表現）B [デザイン]」「教材・題材開発研究（身体と表現）B [工芸]」を追加。</li> <li>・時間割編成の都合により、「カリキュラムデザイン演習（言語と文化）B」「カリキュラムデザイン演習（科学と数学）C」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業研究演習（科学と数学）A [理科]」の教員配置を「兼任1」から「教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業研究演習（科学と数学）C [算数・数学]」の教員配置を「教授1・兼任1」から「教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業研究演習（身体と表現）A [音楽]」の教員配置を「教授1」を「教授1・兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「授業研究演習（身体と表現）B [図画工作・美術]」の教員配置を「兼任1」から「兼任2」に変更。</li> <li>・担当教員の昇任により、「教材・題材開発研究（言語と文化）B [小学校英語]」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「教科内容研究（科学と数学）C [数学教育]」の教員配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。</li> <li>・時間割編成の都合により、「特別支援教育の現代的課題」の教員配置を「教授2・准教授1・兼任7」から「教授2・准教授1・兼任6」に変更。</li> <li>・教員配置の変更により、学校実習科目及び課題研究科目の教員配置数を変更。</li> </ul>
--

(注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	163 科目	19 科目	192 科目	10 科目 [ ー ]	172 科目 [ 9 ]	20 科目 [ 1 ]	202 科目 [ 10 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{192} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用地積：2,409 m <sup>2</sup> 借用期間：1年（毎年更新）			
	校舎敷地	229,161 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	229,161 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	107,723 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	107,723 m <sup>2</sup>				
	小 計	336,884 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	336,884 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	381,206 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	381,206 m <sup>2</sup>				
	合 計	718,090 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	718,090 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎	専 用	78,472 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	78,472 m <sup>2</sup>	大学全体			
	(78,472 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	(78,472 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	118室	46室	111室	9室	4室	大学全体		
				(補助職員 人)	(補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数	専任教員数増に伴う整備のため(元)			
	連合教職実践研究科 高度教職開発専攻				55室49室41室(共同利用3室含む)	専任教員数に伴う変更のため(2)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含めた 数値に修正した。電子ジャー ナルは契約削減によりタイト ル数が減少した。(元) 大学全体での共用分 図書—766,000—〔126,150〕— 電子ブック—14,914 —〔13,838〕— 学術雑誌—18,000—〔3,064〕— 電子ジャーナル 左記記載数値が大学全体の総 数 視聴覚資料—10,640	
	連合教職実践研究科 高度教職開発専攻	175,700〔50,900〕— 923,374〔188,601〕 <del>—(171,900〔50,300〕)—</del> <del>—(910,792〔187,539〕)—</del> <del>—(923,374〔188,601〕)</del>	2,079〔751〕— 18,700〔3,425〕 <del>—(2,079〔751〕)—</del> <del>—(18,700〔3,425〕)</del>	5,504〔5,503〕— 4,005〔4,004〕 <del>—(5,504〔5,503〕)—</del> <del>—(4,005〔4,004〕)</del>	6,980 19,787 <del>—(6,660)—</del> <del>—(19,278)—</del> <del>—(19,787)</del>	0  <del>—(0)</del>	0  <del>—(0)</del>		
	計	175,700〔50,900〕— 923,374〔188,601〕 <del>—(171,900〔50,300〕)—</del> <del>—(910,792〔187,539〕)—</del> <del>—(923,374〔188,601〕)</del>	2,079〔751〕— 18,700〔3,425〕 <del>—(2,079〔751〕)—</del> <del>—(18,700〔3,425〕)</del>	5,504〔5,503〕— 4,005〔4,004〕 <del>—(5,504〔5,503〕)—</del> <del>—(4,005〔4,004〕)</del>	6,980 19,787 <del>—(6,660)—</del> <del>—(19,278)—</del> <del>—(19,787)</del>	0  <del>—(0)</del>	0  <del>—(0)</del>		
(6) 図 書 館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			大学全体 計算方法変更のため (元)		
	8,335 m <sup>2</sup>	855		1,500,772 1,500,700					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
	7,629 m <sup>2</sup>	野球場		テニスコート(オムニ8面、クレア7面)					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円		千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大阪教育大学											備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
教育学部	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	大阪府柏原市旭ヶ丘4丁目6番1号 (※の課程及び専攻)大阪府天王寺区南河堀町4番8号	
初等教育教員養成課程	4	60	-	240	学士(教育学)	1.01	1.03	-	平成29	※3年次より	
初等教育教員養成課程(夜間)	5	40	3年次25	210	学士(教育学)	1.02	1.05	-	平成29	※	
学校教育教員養成課程	4	420	-	1680	学士(教育学)	1.03	1.02	平成29	平成22		定員変更(25)
養護教諭養成課程	4	30	-	120	学士(教育学)	0.98	0.96	-	昭和51		
教育協働学科	4	350	-	1400	学士(教育学)	1.01	1.02	-	平成29		
幼稚園教員養成課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	昭和42		平成29年度より学生募集停止
特別支援教育教員養成課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	昭和63		平成29年度より学生募集停止
小学校教員養成5年課程	5	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	昭和48	※	平成29年度より学生募集停止 3年次編入は令和元年度より学生募集停止
教養学科	4	-	-	-	学士(教養)	-	-	-	昭和63		平成29年度より学生募集停止
教育学研究科											
学校教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和43		令和元年度より学生募集停止
国語教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和43		令和元年度より学生募集停止
社会科教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和43		令和元年度より学生募集停止
数学教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和43		令和元年度より学生募集停止
理科教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和43		令和元年度より学生募集停止
英語教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和43		令和元年度より学生募集停止
家政教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和49		令和元年度より学生募集停止
音楽教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和50		令和元年度より学生募集停止
美術教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和50		令和元年度より学生募集停止
保健体育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和50		令和元年度より学生募集停止
特別支援教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	昭和51		令和元年度より学生募集停止
技術教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	平成5		令和元年度より学生募集停止
養護教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	平成14		令和元年度より学生募集停止
実践学校教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	-	-	平成8	※	令和元年度より学生募集停止
健康科学専攻	2	21	-	42	修士(学術)	1.11	1.19	-	平成5	※	
総合基礎科学専攻	2	16	-	32	修士(学術)	0.65	0.43	-	平成5		
国際文化専攻	2	12	-	24	修士(学術)	0.91	1.16	-	平成6		
芸術文化専攻	2	12	-	24	修士(芸術)	1.04	1.08	-	平成7		
連合教職実践研究科											
高度教職開発専攻	2	150	-	300	教職修士(専門職)	0.73	0.72	-	令和元	※柏原及び天王寺	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<連合教職実践研究科 高度教職開発専攻（教職大学院）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	研究科主任/教授	木原 俊行 <平成27年4月> 博士(教育学)	専	研究科主任/教授	木原 俊行 <平成27年4月> 博士(教育学)	専	研究科主任/教授	木原 俊行 <平成27年4月> 博士(教育学)
		教育課程の今日的課題 教師力と学校力 エビデンスベースの学校改革 学校に対するコンサルテーション 行政研修の体系化 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育課程の今日的課題 教師力と学校力 エビデンスベースの学校改革 学校に対するコンサルテーション 行政研修の体系化 <b>と実践</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育課程の今日的課題 教師力と学校力 エビデンスベースの学校改革 学校に対するコンサルテーション 行政研修の体系化 <b>と実践</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専	教授	家近 早苗 <平成27年4月> 博士(カウンセリング科学)	専	教授	家近 早苗 <平成27年4月> 博士(カウンセリング科学)	専	教授	家近 早苗 <平成27年4月> 博士(カウンセリング科学)
		生徒指導と教育相談の実践的課題 教師力と学校力 学校におけるコーディネーション 子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			生徒指導と教育相談の実践的課題 教師力と学校力 学校におけるコーディネーション 子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			生徒指導と教育相談の実践的課題 教師力と学校力 学校におけるコーディネーション 子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専	教授	柏木 賀津子 <平成27年4月> 修士(教育学)	専	教授	柏木 賀津子 <平成27年4月> 修士(教育学)	専	教授	柏木 賀津子 <平成27年4月> <b>博士(人間・環境学)</b>
		学習指導の実践的展開 グローバル時代の教師 グローバルリテラシーの育成 学習開発研究演習(英語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 グローバル時代の教師 グローバルリテラシーの育成 学習開発研究演習(英語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 グローバル時代の教師 グローバルリテラシーの育成 学習開発研究演習(英語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専	教授	田村 知子 <平成30年4月> 博士(教育学)	専	教授	田村 知子 <平成30年4月> 博士(教育学)	専	教授	田村 知子 <平成30年4月> 博士(教育学)
		カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーシップの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント チーム学校の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーシップの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント <b>チーム学校の実践的展開</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーシップの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント <b>チーム学校の実践的展開 海外の学校改革に学ぶ</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	水野 治久 ＜平成31年4月＞ 博士(心理学)	専	教授	水野 治久 ＜平成31年4月＞ 博士(心理学)	専	教授	水野 治久 ＜平成31年4月＞ 博士(心理学)
		子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践 協働的援助の理論と実践 予防的な関わりと協働的援助 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践 協働的援助の理論と実践 予防的な関わりと協働的援助 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践 協働的援助の理論と実践 予防的な関わりと協働的援助 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
						専	研究 科主 任/ 教授	森田 英嗣 ＜令和2年4月＞ 教育学修士
								人権教育の課題と実践 授業におけるICT活用の理論と実際 メディア・情報リテラシー教育の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
						専	教授	峯 明秀 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)
								教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(個人と社会)B 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
						専	教授	鈴木 真由子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
								教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(個人と社会)A 教材・題材開発研究(個人と社会)a[消費生活と環境] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								<b>土山 和久</b> <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>修士(教育学)</b>  <b>教育実践の研究手法</b> <b>協働的プロジェクト演習</b> <b>カリキュラム・マネジメントの展開</b> <b>カリキュラムデザイン演習(言語と文化)A</b> <b>他地域教育実践演習Ⅰ</b> <b>他地域教育実践演習Ⅱ</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>
		寺嶋 浩介 <平成27年4月> 博士(情報学)			寺嶋 浩介 <平成27年4月> 博士(情報学)			寺嶋 浩介 <平成27年4月> 博士(情報学)
専	准教授	学習指導の実践的展開 教育研究方法演習 授業におけるICT活用の理論と実際 メディア・情報リテラシーの理論と実践 メディア・情報教育の企画・運営 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	准教授	学習指導の実践的展開 教育研究方法演習 授業におけるICT活用の理論と実際 <b>メディア・情報リテラシー教育の実践的展開</b> <b>メディア・情報リテラシー教育の理論と実践</b> メディア・情報教育の企画・運営 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	准教授	学習指導の実践的展開 教育研究方法演習 授業におけるICT活用の理論と実際 <b>メディア・情報リテラシー教育の実践的展開</b> <b>メディア・情報リテラシー教育の理論と実践</b> メディア・情報教育の企画・運営 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		庭山 和貴 <平成29年4月> 修士(心理学)			庭山 和貴 <平成29年4月> 博士(心理学)			庭山 和貴 <平成29年4月> 博士(心理学)
専	特任准教授	学校経営と学級経営の理論と実践 社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 エビデンスベースの学校改革 社会環境と子どもの心身の理解 ※ 児童生徒の発達と子どもの援助ニーズ ※ 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	特任准教授	学校経営と学級経営の理論と実践 社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 エビデンスベースの学校改革 社会環境と子どもの心身の理解 ※ 児童生徒の発達と子どもの援助ニーズ ※ 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	准教授	学校経営と学級経営の理論と実践 社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 エビデンスベースの学校改革 社会環境と子どもの心身の理解 ※ 児童生徒の発達と子どもの援助ニーズ ※ 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								田中 真秀 <平成31年4月> 修士(教育学)
						専	特任 准教授	カリキュラム・マネジメントの 理論と実践 教師力と学校力 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		平井 美幸 <平成31年4月> 修士(保健看護)			平井 美幸 <平成31年4月> 博士(心理学)			平井 美幸 <平成31年4月> 博士(心理学)
専	講師	健康教育の理解と実践 ※ 障がいや健康課題のある子どもの 援助ニーズ ※ 養護実践の理論と方法 子どもの心身の健康における予 防的な関わりと協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	講師	健康教育の理解と実践 ※ 障がいや健康課題のある子どもの 援助ニーズ ※ 養護実践の理論と方法 子どもの心身の健康における予 防的な関わりと協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	講師	健康教育の理解と実践 ※ 障がいや健康課題のある子どもの 援助ニーズ ※ 養護実践の理論と方法 子どもの心身の健康における予 防的な関わりと協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
					板垣 将大 <平成31年4月> 博士(情報科学)			板垣 将大 <平成31年4月> 博士(情報科学)
					授業におけるICT活用の理論 と実際 メディア・情報リテラシー教育 の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専	特任 講師	授業におけるICT活用の理論 と実際 メディア・情報リテラシー教育 の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		土山 和久 <平成31年4月> 修士(教育学)			土山 和久 <平成31年4月> 修士(教育学)			
専他	教授	教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(言 語と文化)A 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	専他	教授	教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(言 語と文化)A 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専他	教授	成實 朋子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	成實 朋子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	成實 朋子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(言語と文化)A [児童文学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(言語と文化)A [児童文学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(言語と文化)A [児童文学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ <b>他地域教育実践演習Ⅰ</b> <b>他地域教育実践演習Ⅱ</b>
専他	教授	水野 恵司 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	専他	教授	水野 恵司 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	専他	教授	水野 恵司 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(個人と社会)A[防災安全] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(個人と社会)A[防災安全] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(個人と社会)A[防災安全] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専他	教授	峯 明秀 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	専他	教授	峯 明秀 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	専他	教授	
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(個人と社会)B 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(個人と社会)B 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			
専他	教授	瀬尾 祐貴 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	専他	教授	瀬尾 祐貴 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	専他	教授	瀬尾 祐貴 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 授業研究演習(科学と数学)C [算数・数学] ※ 教材・題材開発研究(科学と数学)C [応用数学] 教科内容研究(科学と数学)C [応用数学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 授業研究演習(科学と数学)C [算数・数学] ※ 教材・題材開発研究(科学と数学)C [応用数学] 教科内容研究(科学と数学)C [応用数学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 <b>授業研究演習(科学と数学)C [算数・数学]</b> 教材・題材開発研究(科学と数学)C [応用数学] 教科内容研究(科学と数学)C [応用数学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専他	教授	石川 聡子 <平成31年4月> 博士(工学)	専他	教授	石川 聡子 <平成31年4月> 博士(工学)	専他	教授	石川 聡子 <平成31年4月> 博士(工学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(科 学と数学)A 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(科 学と数学)A 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(科 学と数学)A 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II <b>授業研究演習(科学と数学)A</b> [理科] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
専他	教授	鈴木 康文 <平成31年4月> 博士(工学)	専他	教授	鈴木 康文 <平成31年4月> 博士(工学)	専他	教授	鈴木 康文 <平成31年4月> 博士(工学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(科学と数 学)A[物理] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(科学と数 学)A[物理] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(科学と数 学)A[物理] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
専他	教授	永富 一之 <平成31年4月> 博士(農学)	専他	教授	永富 一之 <平成31年4月> 博士(農学)	専他	教授	永富 一之 <平成31年4月> 博士(農学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(科 学と数学)B 教材・題材開発研究(科学と数 学)B[木材加工] 教材・題材開発研究(科学と数 学)B[技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B [木材加工] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(科 学と数学)B 教材・題材開発研究(科学と数 学)B[木材加工] 教材・題材開発研究(科学と数 学)B[技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B [木材加工] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育実践の研究 方法 <b>協働的プロジェクト演習</b> カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(科 学と数学)B 教材・題材開発研究(科学と数 学)B[木材加工] 教材・題材開発研究(科学と数 学)B[技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B [木材加工] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専他	教授	鈴木 真由子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	鈴木 真由子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(個人と社会)A 教材・題材開発研究(個人と社会)a [消費生活と環境] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(個人と社会)A 教材・題材開発研究(個人と社会)a [消費生活と環境] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			
専他	教授	佐藤 賢司 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	佐藤 賢司 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	佐藤 賢司 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-a 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-a 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究 方法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの 展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-a 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専他	教授	山本 利和 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	専他	教授	山本 利和 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	専他	教授	山本 利和 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 教育相談支援の理論と実際 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 教育相談支援の理論と実際 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 教育相談支援の理論と実際 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専他	教授	西山 健 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	西山 健 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	教授	西山 健 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 発達支援教育実践論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 発達支援教育実践論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 発達支援教育実践論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専他	教授		専他	准教授	平賀 健太郎 <平成31年4月> 博士(心理学)	専他	准教授	平賀 健太郎 <平成31年4月> 博士(心理学)
					特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別なニーズのある子どもの臨床 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別なニーズのある子どもの臨床 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
						専他	教授	柳本 朋子 <平成31年4月> 博士(理学)
								カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C カリキュラム・マネジメントの展開 教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専他	准教授	箱崎 雄子 <平成31年4月> 修士(言語・文化学)	専他	教授	箱崎 雄子 <平成31年4月> 修士(言語・文化学)	専他	教授	箱崎 雄子 <平成31年4月> 修士(言語・文化学)
		教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(言語と文化)B 教材・題材開発研究(言語と文化)B[小学校英語] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(言語と文化)B 教材・題材開発研究(言語と文化)B[小学校英語] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(言語と文化)B 教材・題材開発研究(言語と文化)B[小学校英語] <b>他地域教育実践演習Ⅰ</b> <b>他地域教育実践演習Ⅱ</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専他	准教授	井上 功一 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	井上 功一 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	井上 功一 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)C 教材・題材開発研究(身体と表現)C[球技] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)C 教材・題材開発研究(身体と表現)C[球技] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			<b>教育実践の研究方法</b> 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)C 教材・題材開発研究(身体と表現)C[球技] 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
専他	准教授	臼井 智美 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	臼井 智美 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	臼井 智美 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		カリキュラム・マネジメントの理論と実践 学校経営と学級経営の理論と実践 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			<b>カリキュラム・マネジメントの理論と実践</b> 学校経営と学級経営の理論と実践 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			<b>カリキュラム・マネジメントの理論と実践</b> 学校経営と学級経営の理論と実践 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
専他	准教授	八田 幸恵 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	専他	准教授	八田 幸恵 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	専他	准教授	八田 幸恵 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)
		教育課程編成の今日的課題 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育課程編成の今日的課題 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教育課程編成の今日的課題 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
専他	准教授	福田 敦志 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	福田 敦志 ＜平成31年4月＞ <b>博士(教育学)</b>	専他	准教授	福田 敦志 ＜平成31年4月＞ <b>博士(教育学)</b>
		生徒指導と教育相談の実践的課題 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			生徒指導と教育相談の実践的課題 教師力と学校力 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			生徒指導と教育相談の実践的課題 <b>教師力と学校力</b> 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専他	准教授	吉田 茂孝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	吉田 茂孝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	准教授	吉田 茂孝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 <b>教師力と学校力</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専他	准教授	橋本 健一 ＜平成31年4月＞ 博士(哲学)	専他	准教授	橋本 健一 ＜平成31年4月＞ 博士(哲学)	専他	准教授	橋本 健一 ＜平成31年4月＞ 博士(哲学)
		教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(言語と文化)B [リスニング・リーディング] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(言語と文化)B [リスニング・リーディング] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 教材・題材開発研究(言語と文化)B [リスニング・リーディング] <b>他地域教育実践演習Ⅰ</b> <b>他地域教育実践演習Ⅱ</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
専他	准教授	真野 祐輔 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	専他	准教授	真野 祐輔 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	専他	准教授	<b>真野—祐輔</b> <b>＜平成31年4月＞</b> <b>博士(教育学)—</b>
		教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C 教科内容研究(科学と数学)C [数学教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C 教科内容研究(科学と数学)C [数学教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<b>教育実践の研究手法</b> <b>協働的プロジェクト演習</b> <b>カリキュラム・マネジメントの展開</b> <b>カリキュラムデザイン演習(科学と数学)C</b> <b>教科内容研究(科学と数学)C</b> <b>—[数学教育]—</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>
専他	特任教授	田中 龍三 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	特任教授	田中 龍三 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	専他	特任教授	田中 龍三 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)A 授業研究演習(身体と表現)A [音楽] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)A 授業研究演習(身体と表現)A [音楽] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 協働的プロジェクト演習 カリキュラム・マネジメントの展開 カリキュラムデザイン演習(身体と表現)A 授業研究演習(身体と表現)A [音楽] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					<b>田中 真秀</b> <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>修士(教育学)</b>			
			<b>専他</b>	<b>特任准教授</b>	<b>カリキュラム・マネジメントの理論と実践</b> <b>教師力と学校力</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>			
		糸井川 孝之 <平成30年4月> 大学			糸井川 孝之 <平成30年4月> 大学			糸井川 孝之 <平成30年4月> 大学
<b>実専</b>	<b>教授</b>	基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>教授</b>	<b>カリキュラム・マネジメントの理論と実践</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>教授</b>	<b>カリキュラム・マネジメントの理論と実践</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		中西 修一 <平成27年4月> 大学			中西 修一 <平成27年4月> 大学			中西 修一 <平成27年4月> 大学
<b>実専</b>	<b>教授</b>	教師力と学校力 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>教授</b>	教師力と学校力 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>教授</b>	教師力と学校力 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		岡 博昭 <平成27年4月> 修士(教育学)			岡 博昭 <平成27年4月> 修士(教育学)			岡 博昭 <平成27年4月> 修士(教育学)
<b>実専</b>	<b>教授</b>	学習指導の実践的展開 教師力と学校力 教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>教授</b>	学習指導の実践的展開 教師力と学校力 教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>特任教授</b>	学習指導の実践的展開 <b>教師力と学校力</b> 教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		田中 満公子 <平成27年4月> 大学			田中 満公子 <平成27年4月> 大学			田中 満公子 <平成27年4月> 大学
<b>実専</b>	<b>教授</b>	学校経営と学級経営の理論と実践 グローバル時代の学校像 グローバルプログラムの開発 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>特任教授</b>	学校経営と学級経営の理論と実践 グローバル時代の学校像 グローバルプログラムの開発 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実専</b>	<b>特任教授</b>	学校経営と学級経営の理論と実践 グローバル時代の <b>学校像教師</b> グローバルプログラムの開発 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
実専	教授	餅木 哲郎 ＜平成27年4月＞ 大学	実専	教授	餅木 哲郎 ＜平成27年4月＞ 大学	実専	特任教授	餅木 哲郎 ＜平成27年4月＞ 大学
		生徒指導と教育相談の実践的課題 学校におけるコーディネーション 校内研修の持続的発展 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			生徒指導と教育相談の実践的課題 学校におけるコーディネーション 校内研修の持続的発展 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			生徒指導と教育相談の実践的課題 学校におけるコーディネーション 校内研修の持続的発展 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			実専	教授	野嶋 敏一 ＜平成31年4月＞ 大学	実専	教授	野嶋 敏一 ＜平成31年4月＞ 大学
					カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント チーム学校の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント チーム学校の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
						実専	教授	文田 英之 ＜令和2年4月＞ 修士(教育学)
					カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント チーム学校の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			カリキュラム・マネジメントの理論と実践 スクールリーダーのマネジメント チーム学校の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
実専	特任教授	長谷川 和弘 ＜平成30年4月＞ 大学	実専	特任教授	長谷川 和弘 ＜平成30年4月＞ 大学	実専	特任教授	長谷川 和弘 ＜平成30年4月＞ 大学
		教育課程編成の今日的課題 教師力と学校力 学校に対するコンサルテーション 学校支援のための施策展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育課程編成の今日的課題 教師力と学校力 学校に対するコンサルテーション 学校支援のための施策展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育課程編成の今日的課題 教師力と学校力 学校に対するコンサルテーション 学校支援のための施策展開 エビデンスベースの学校改革 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
実専	特任教授	岡田 和子 <平成30年4月> 大学	実専	特任教授	岡田 和子 <平成30年4月> 大学	実専	特任教授	岡田 和子 <平成30年4月> 大学
		教師力と学校力 教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教師力と学校力 教育研究方法演習 社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 共生社会をめざした協働的援助 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教師力と学校力 教育研究方法演習 社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 共生社会をめざした協働的援助 エビデンスベースの学校改革 海外の学校改革に学ぶ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			実専	特任教授	柿 慶子 <平成31年4月> 修士(学校教育学)	実専	特任教授	柿 慶子 <平成31年4月> 修士(学校教育学)
					社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 協働的援助の理論と実践 いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			社会的包摂のための諸施設に関する実践的探究 協働的援助の理論と実践 いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			実専	特任教授	梅川 康治 <平成31年4月> 修士(学校教育学)	実専	特任教授	梅川 康治 <平成31年4月> 修士(学校教育学)
					学校経営と学級経営の理論と実践 協働的援助の理論と実践 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学校経営と学級経営の理論と実践 協働的援助の理論と実践 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			実専	特任教授	澤田 和夫 <平成31年4月> 修士(教育学)	実専	特任教授	澤田 和夫 <平成31年4月> 修士(教育学)
					教育実践の研究手法 カリキュラム・マネジメントの展開 教師力と学校力 協働的プロジェクト演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育実践の研究手法 カリキュラム・マネジメントの展開 教師力と学校力 協働的プロジェクト演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					<b>松永 尚子</b> <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>大学</b>			<b>松永 尚子</b> <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>大学</b>
			<b>実専</b>	<b>特任教授</b>	<b>教育実践の研究 方法 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ</b>		<b>実専</b>	<b>特任教授</b> <b>教育実践の研究 方法 カリキュラム・マ ネジメントの 展開 教師力と学校力 協働的プロジェ クト演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ</b>
								<b>佐々木 靖</b> <b>&lt;平成29年4月&gt;</b> <b>大学</b>
							<b>実専</b>	<b>教授</b> <b>学校安全と危機 管理 スクールリーダ ーのマネジメン ト 学校組織開発 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ</b>
		福永 光伸 <b>&lt;平成29年4月&gt;</b> <b>大学</b>			福永 光伸 <b>&lt;平成29年4月&gt;</b> <b>大学</b>			<b>福永—光伸</b> <b>&lt;平成29年4月&gt;</b> <b>大学</b>
<b>実み</b>	<b>教授</b>	教育課程編成の今日的課題 カリキュラム・マネジメントの 理論と実践 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	<b>実み</b>	<b>教授</b>	教育課程編成の今日的課題 <b>カリキュラム・マ ネジメントの 理論と実践</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		<b>実み</b>	<b>教授</b> <b>教育課程編成の今日的課題 カリキュラム・マ ネジメントの 理論と実践 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ</b>
								<b>池嶋 伸晃</b> <b>&lt;令和2年4月&gt;</b> <b>大学</b>
							<b>実み</b>	<b>教授</b> <b>教育課程編成の今日的課題 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
実み	特任教授	吉川 年幸 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	特任教授	吉川 年幸 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	特任教授	吉川 年幸 ＜平成31年4月＞ 大学
		基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
実み	特任教授	小川 隆正 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	特任教授	小川 隆正 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	特任教授	小川 隆正 ＜平成31年4月＞ 大学
		基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
実み	教授	佐々木 靖 ＜平成29年4月＞ 大学	実み	教授	佐々木 靖 ＜平成29年4月＞ 大学	実み	教授	
		学校安全と危機管理 スクールリーダーのマネジメント 学校組織開発 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学校安全と危機管理 スクールリーダーのマネジメント 学校組織開発 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			
実み	教授	野中 拓夫 ＜平成30年4月＞ 修士(教育学)	実み	教授	野中 拓夫 ＜平成30年4月＞ 修士(教育学)	実み	教授	野中 拓夫 ＜平成30年4月＞ 修士(教育学)
		学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
実み	准教授	井上 広文 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	准教授	井上 広文 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	准教授	井上 広文 ＜平成31年4月＞ 大学
		基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
実み	准教授	廣瀬 明浩 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	実み	准教授	廣瀬 明浩 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	実み	准教授	廣瀬 明浩 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
実み	准教授	小池 美里 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	准教授	小池 美里 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	准教授	小池 美里 ＜平成31年4月＞ 大学
		基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			実み	准教授	堀川 理介 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	准教授	堀川 理介 ＜平成31年4月＞ 大学
					基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
実み	講師	田中 伸治 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	講師	田中 伸治 ＜平成31年4月＞ 大学	実み	講師	田中 伸治 ＜平成31年4月＞ 大学
		基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			実み	講師	岩崎 弘 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	実み	講師	岩崎 弘 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
					基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	大木 愛一 ＜平成31年4月＞ 大学	兼担	教授	大木 愛一 ＜平成31年4月＞ 大学	兼担	教授	大木 愛一 ＜平成31年4月＞ 大学
		教科内容開発研究(音楽) 教科内容開発研究演習(音楽) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(音楽) 教科内容開発研究演習(音楽) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(音楽) 教科内容開発研究演習(音楽) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	田中 俊弥 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	田中 俊弥 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	田中 俊弥 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		学習開発研究(国語) 学習開発研究演習(国語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(国語) 学習開発研究演習(国語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(国語) 学習開発研究演習(国語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	種村 雅子 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	種村 雅子 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	種村 雅子 <平成31年4月> 修士(教育学)
		教科内容開発研究(理科Ⅰ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅰ) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(理科Ⅰ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅰ) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(理科Ⅰ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅰ) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	出野 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	出野 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	出野 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)
		教科内容開発研究(理科Ⅱ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅱ) 教科内容研究(科学と数学)A [動物発生学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(理科Ⅱ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅱ) 教科内容研究(科学と数学)A [動物発生学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(理科Ⅱ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅱ) 教科内容研究(科学と数学)A [動物発生学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	戸田 有一 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	戸田 有一 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	戸田 有一 <平成31年4月> 修士(教育学)
		いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ ※ 就学前の援助のための政策・システム ※ 就学前の援助ニーズへの多様な支援 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ ※ 就学前の子どもの援助のための政策・システム ※ 就学前の援助ニーズへの多様な支援 ※ <b>就学前教育と福祉の協働</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ ※ 就学前の子どもの援助のための政策・システム ※ 就学前の援助ニーズへの多様な支援 ※ <b>就学前教育と福祉の協働</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	廣木 義久 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	廣木 義久 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	廣木 義久 <平成31年4月> 博士(理学)
		教科内容開発研究(理科Ⅲ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅲ) 教科内容研究(科学と数学)A [地質] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(理科Ⅲ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅲ) 教科内容研究(科学と数学)A [地質] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(理科Ⅲ) 教科内容開発研究演習(理科Ⅲ) 教科内容研究(科学と数学)A [地質] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	裴 光雄 ＜平成31年4月＞ 修士(経済学)	兼任	教授	裴 光雄 ＜平成31年4月＞ 修士(経済学)	兼任	教授	裴 光雄 ＜平成31年4月＞ 修士(経済学)
		教科内容開発研究(社会) 教科内容開発研究演習(社会) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(社会) 教科内容開発研究演習(社会) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(社会) 教科内容開発研究演習(社会) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	牧 郁子 ＜平成31年4月＞ 博士(人間科学)	兼任	教授	牧 郁子 ＜平成31年4月＞ 博士(人間科学)	兼任	教授	牧 郁子 ＜平成31年4月＞ 博士(人間科学)
		いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	大河内 浩人 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	大河内 浩人 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	大河内 浩人 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		生徒指導と教育相談の実践的課題 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			生徒指導と教育相談の実践的課題 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			生徒指導と教育相談の実践的課題 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	金光 靖樹 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	金光 靖樹 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	金光 靖樹 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(個人と社会)C [道徳] ※ 教材・題材開発研究(個人と社会)C [道徳a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)C [道徳] ※ 教材・題材開発研究(個人と社会)C [道徳a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<b>教育実践の研究手法</b> 授業研究演習(個人と社会)C [道徳] ※ 教材・題材開発研究(個人と社会)C [道徳a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	白井 利明 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	兼任	教授	白井 利明 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	兼任	教授	白井 利明 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)
		教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	瀬戸口 昌也 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	瀬戸口 昌也 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	瀬戸口 昌也 <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<b>教育研究方法演習</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	高橋 登 <平成31年4月> 博士(教育学)	兼任	教授	高橋 登 <平成31年4月> 博士(教育学)	兼任	教授	高橋 登 <平成31年4月> 博士(教育学)
		教育研究方法演習 児童生徒の発達と子どもの援助 ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 児童生徒の発達と子どもの援助 ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 児童生徒の発達と子どもの援助 ニーズ ※ <b>児童・生徒の発達と実践的課題</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	井坂 行男 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	井坂 行男 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	井坂 行男 <平成31年4月> 修士(教育学)
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	富永 光昭 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	富永 光昭 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	富永 光昭 <平成31年4月> 修士(教育学)
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	西山 健 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)						
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※ 発達支援教育実践論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ						
兼担	教授	井上 博文 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	兼担	教授	井上 博文 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	兼担	教授	井上 博文 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	住田 勝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	住田 勝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	住田 勝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<del>教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現]</del> <del>授業研究演習(言語と文化)A</del> <b>[国語]</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<del>教材・題材開発研究(言語と文化)A[音声言語表現]</del> <del>授業研究演習(言語と文化)A</del> <b>[国語]</b> 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	野浪 正隆 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	野浪 正隆 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	野浪 正隆 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		教材・題材開発研究(言語と文化)A[文字言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)A[文字言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)A[文字言語表現] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	堀 淳一 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	兼担	教授	堀 淳一 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	兼担	教授	堀 淳一 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		教材・題材開発研究(言語と文化)A[古典文学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)A[古典文学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)A[古典文学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	加賀田 哲也 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	加賀田 哲也 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	加賀田 哲也 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(言語と文化)B [英語] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(言語と文化)B [英語] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(言語と文化)B [英語] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	寺田 寛 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	寺田 寛 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	寺田 寛 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		教材・題材開発研究(言語と文化)B [英文法・英作文] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)B [英文法・英作文] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)B [英文法・英作文] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	吉田 晴世 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	吉田 晴世 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	<del>吉田一晴世</del> <del>＜平成31年4月＞</del> <del>博士(学術)</del>
		教材・題材開発研究(言語と文化)B [英語教育とICT] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(言語と文化)B [英語教育とICT] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<del>教材・題材開発研究(言語と文化)B [英語教育とICT] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ</del>
兼任	教授	飯島 敏文 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	飯島 敏文 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	飯島 敏文 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(個人と社会)B [社会a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)B [社会a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)B [社会a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	岩田 文昭 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	岩田 文昭 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	岩田 文昭 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B [いのち教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B [いのち教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B [いのち教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	串田 秀也 ＜平成31年4月＞ 博士(人間・環境学)	兼担	教授	串田 秀也 ＜平成31年4月＞ 博士(人間・環境学)	兼担	教授	串田 秀也 ＜平成31年4月＞ 博士(人間・環境学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学a] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	倉本 香 ＜平成31年4月＞ 博士(哲学)	兼担	教授	倉本 香 ＜平成31年4月＞ 博士(哲学)	兼担	教授	倉本 香 ＜平成31年4月＞ 博士(哲学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[倫理] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[倫理] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[倫理] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	小林 和美 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼担	教授	小林 和美 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼担	教授	小林 和美 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[社会学b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	手取 義宏 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	手取 義宏 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	教授	手取 義宏 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(個人と社会)B[社会学b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)B[社会学b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)B[社会学b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	松本 啓二郎 ＜平成31年4月＞ 修士(人間・環境学)	兼担	教授	松本 啓二郎 ＜平成31年4月＞ 修士(人間・環境学)	兼担	教授	松本 啓二郎 ＜平成31年4月＞ 修士(人間・環境学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[哲学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[哲学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[哲学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	山田 周二 <平成31年4月> 博士(環境科学)	兼任	教授	山田 周二 <平成31年4月> 博士(環境科学)	兼任	教授	山田 周二 <平成31年4月> 博士(環境科学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[地図] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[地図] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[地図] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	山近 博義 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	山近 博義 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	山近 博義 <平成31年4月> 修士(文学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[地誌] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[地誌] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[地誌] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	馬場 良始 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	馬場 良始 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	馬場 良始 <平成31年4月> 博士(理学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)C[代数] 教科内容研究(科学と数学)C[代数] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)C[代数] 教科内容研究(科学と数学)C[代数] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)C[代数] 教科内容研究(科学と数学)C[代数] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	柳本 朋子 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	柳本 朋子 <平成31年4月> 修士(教育学)			
		授業研究演習(科学と数学)C[算数・数学]※ 教材・題材開発研究(科学と数学)C[数学教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(科学と数学)C[算数・数学]※ 教材・題材開発研究(科学と数学)C[数学教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			
兼任	教授	畦 浩二 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	畦 浩二 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	教授	<del>畦 浩二 &lt;平成31年4月&gt; 博士(理学)</del>
		授業研究演習(科学と数学)A[理科]			授業研究演習(科学と数学)A[理科]			<del>授業研究演習(科学と数学)A-[理科]</del>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	川村 三志夫 ＜平成31年4月＞ 博士(農学)	兼担	教授	川村 三志夫 ＜平成31年4月＞ 博士(農学)	兼担	教授	川村 三志夫 ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)A[生物] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)A[生物] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)A[生物] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	神鳥 和彦 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	教授	神鳥 和彦 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	教授	神鳥 和彦 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)A[化学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)A[化学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)A[化学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	福江 純 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼担	教授	福江 純 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼担	教授	福江 純 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)A[地学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)A[地学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)A[地学] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	篠澤 一彦 ＜平成31年4月＞ 博士(情報学)	兼担	教授	篠澤 一彦 ＜平成31年4月＞ 博士(情報学)	兼担	教授	篠澤 一彦 ＜平成31年4月＞ 博士(情報学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)B[電気] 教材・題材開発研究(科学と数学)B[技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B[電気] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)B[電気] 教材・題材開発研究(科学と数学)B[技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B[電気] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)B[電気] 教材・題材開発研究(科学と数学)B[技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B[電気] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	赤松 喜久 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼担	教授	赤松 喜久 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼担	教授	赤松 喜久 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)
		授業研究演習(身体と表現)C[体育・保健体育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現)C[体育・保健体育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現)C[体育・保健体育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	太田 順康 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼担	教授	太田 順康 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼担	教授	太田 順康 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)C[剣道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[剣道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[剣道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	古和 悟 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼担	教授	古和 悟 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼担	教授	古和 悟 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)C[器械運動] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[器械運動] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[器械運動] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	鉄口 宗弘 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼担	教授	鉄口 宗弘 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼担	教授	鉄口 宗弘 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		教材・題材開発研究(身体と表現)C[健康・体力] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[健康・体力] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[健康・体力] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	平田 久美子 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)	兼担	教授	平田 久美子 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)	兼担	教授	平田 久美子 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		子どもの疾病・傷害と援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの疾病・傷害と援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの疾病・傷害と援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	教授	井奥 加奈 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼担	教授	井奥 加奈 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼担	教授	井奥 加奈 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		教材・題材開発研究(個人と社会)A[食育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)A[食育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)A[食育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	大本 久美子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	大本 久美子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	大本 久美子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(個人と社会)A [家庭科] 教材・題材開発研究(個人と社会)A [消費生活と環境] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)A [家庭科] 教材・題材開発研究(個人と社会)A [消費生活と環境] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)A [家庭科] 教材・題材開発研究(個人と社会)A [消費生活と環境] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	中田 忍 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	中田 忍 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	中田 忍 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		教材・題材開発研究(個人と社会)A [食と健康] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)A [食と健康] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)A [食と健康] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	池田 利広 ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)	兼任	教授	池田 利広 ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)	兼任	教授	池田 利広 ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)
		カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-b 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-b 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			カリキュラムデザイン演習(身体と表現)B-b 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	加藤 可奈衛 ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)	兼任	教授	加藤 可奈衛 ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)	兼任	教授	加藤 可奈衛 ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)B [芸術と異文化交流1] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)B [芸術と異文化交流1] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)B [芸術と異文化交流1] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	教授	新崎 国広 ＜平成31年4月＞ 修士(学術)	兼任	教授	新崎 国広 ＜平成31年4月＞ 修士(学術)	兼任	特任 教授	新崎 国広 ＜平成31年4月＞ 修士(学術)
		社会環境と子どもの心身の理解 ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※			社会環境と子どもの心身の理解 ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ <b>教材題材開発研究(個人と社会)A消費生活と環境</b>			社会環境と子どもの心身の理解 ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ <b>教材題材開発研究(個人と社会)A消費生活と環境</b>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	碓田 智子 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	碓田 智子 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	碓田 智子 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		教材・題材開発研究(個人と社会)A [消費生活と環境] ※			教材・題材開発研究(個人と社会)A [消費生活と環境] ※			教材・題材開発研究(個人と社会)A [消費生活と環境] ※
兼任	教授	永井 由美子 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	永井 由美子 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	永井 由美子 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		健康教育の理解と実践 ※			健康教育の理解と実践 ※			健康教育の理解と実践 ※
兼任	教授	藤田 大輔 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	藤田 大輔 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	藤田 大輔 ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		学校安全と危機管理 ※			学校安全と危機管理 ※			学校安全と危機管理 ※
兼任	教授	鈴木 剛 ＜平成31年4月＞ 博士(農学)	兼任	教授	鈴木 剛 ＜平成31年4月＞ 博士(農学)	兼任	教授	鈴木 剛 ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)B [栽培] 教材・題材開発研究(科学と数学)B [技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B [栽培]			教材・題材開発研究(科学と数学)B [栽培] 教材・題材開発研究(科学と数学)B [技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B [栽培]			教材・題材開発研究(科学と数学)B [栽培] 教材・題材開発研究(科学と数学)B [技術統合] 教科内容研究(科学と数学)B [栽培]
兼任	教授	藤田 修 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼任	教授	藤田 修 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼任	教授	藤田 修 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		Eラーニング			Eラーニング			Eラーニング
兼任	教授	赤木 登代 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	赤木 登代 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	赤木 登代 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		国際教育比較実践交流			国際教育比較実践交流			国際教育比較実践交流
兼任	教授	和田 良彦 ＜平成31年4月＞ 大学	兼任	教授	和田 良彦 ＜平成31年4月＞ 大学	兼任	教授	和田 良彦 ＜平成31年4月＞ 大学
		人権教育の課題と実践			人権教育の課題と実践			人権教育の課題と実践
兼任	教授	森 実 ＜平成31年4月＞ 修士(学術)	兼任	教授	森 実 ＜平成31年4月＞ 修士(学術)	兼任	教授	森 実 ＜平成31年4月＞ 修士(学術)
		人権教育の課題と実践			人権教育の課題と実践			人権教育の課題と実践
兼任	教授	瀧野 揚三 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	瀧野 揚三 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	瀧野 揚三 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		学校安全と危機管理 ※ 学校危機における援助ニーズ			学校安全と危機管理 ※ 学校危機における援助ニーズ			学校安全と危機管理 ※ 学校危機における援助ニーズ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	岡田 耕治 <平成31年4月> 大学	兼任	特任教授	岡田 耕治 <平成31年4月> 大学
					生徒指導と教育相談の実践的課題			生徒指導と教育相談の実践的課題
			兼任	教授	島崎 英夫 <平成31年4月> 大学	兼任	教授	島崎 英夫 <平成31年4月> 大学
					学校経営と学級経営の理論と実践			学校経営と学級経営の理論と実践
兼任	准教授	生馬 裕子 <平成31年4月> 修士(学術)	兼任	准教授	生馬 裕子 <平成31年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	生馬 裕子 <平成31年4月> 博士(学術)
		教科内容開発研究(英語) 教科内容開発研究演習(英語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(英語) 教科内容開発研究演習(英語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容開発研究(英語) 教科内容開発研究演習(英語) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	加藤 あや子 <平成31年4月> 大学	兼任	准教授	加藤 あや子 <平成31年4月> 大学	兼任	准教授	加藤 あや子 <平成31年4月> 大学
		就学前の援助ニーズへの多様な支援 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			就学前の援助ニーズへの多様な支援 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			就学前の援助ニーズへの多様な支援 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	宍戸 隆之 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	宍戸 隆之 <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	宍戸 隆之 <平成31年4月> 博士(医学)
		学習開発研究(体育) 学習開発研究演習(体育) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(体育) 学習開発研究演習(体育) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(体育)- 学習開発研究演習(体育)- 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
						兼任	講師	橋元 真央 <令和2年4月> 博士(学術)
								学習開発研究(体育) 学習開発研究演習(体育) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	富永 雅 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	富永 雅 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	富永 雅 <平成31年4月> 博士(理学)
		学習開発研究(算数) 学習開発研究演習(算数) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(算数) 学習開発研究演習(算数) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(算数) 学習開発研究演習(算数) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	中橋 美穂 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	中橋 美穂 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	中橋 美穂 <平成31年4月> 修士(教育学)
		就学前の援助のための政策・システム ※ 就学前教育と福祉の協働 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			就学前の子どもの援助のための政策・システム ※ <b>就学前教育と福祉の協働</b> ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			就学前の子どもの援助のための政策・システム ※ <b>就学前教育と福祉の協働</b> ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	野田 航 <平成31年4月> 博士(心理学)	兼任	准教授	野田 航 <平成31年4月> 博士(心理学)	兼任	准教授	野田 航 <平成31年4月> 博士(心理学)
		社会環境と子どもの心身の理解 ※ 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			社会環境と子どもの心身の理解 ※ 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			社会環境と子どもの心身の理解 ※ 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ ※ 共生社会をめざした協働的援助 ※ <b>エビデンススペースの学校改革</b> ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	松井 祐 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	松井 祐 <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	松井 祐 <平成31年4月> 修士(教育学)
		学習開発研究(図画工作) 学習開発研究演習(図画工作) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(図画工作) 学習開発研究演習(図画工作) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(図画工作) 学習開発研究演習(図画工作) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	吉野 秀幸 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	吉野 秀幸 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	吉野 秀幸 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		学習開発研究(音楽) 学習開発研究演習(音楽) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(音楽) 学習開発研究演習(音楽) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習開発研究(音楽) 学習開発研究演習(音楽) 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	上田 裕美 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	上田 裕美 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	上田 裕美 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	小林 将太 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	小林 将太 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	小林 将太 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(個人と社会)C [道徳] ※ 教材・題材開発研究(個人と社会)C [道徳b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)C [道徳] ※ 教材・題材開発研究(個人と社会)C [道徳b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(個人と社会)C [道徳] ※ 教材・題材開発研究(個人と社会)C [道徳b] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	小松 孝至 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	兼担	准教授	小松 孝至 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	兼担	准教授	小松 孝至 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)
		児童生徒の発達と子どもの援助 ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			児童生徒の発達と子どもの援助 ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			児童生徒の発達と子どもの援助 ニーズ ※ <b>児童・生徒の発達と実践的課題</b> ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	高橋 一郎 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	高橋 一郎 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	高橋 一郎 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教育研究方法演習 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	平賀 健太郎 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)						
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 特別なニーズのある子どもの臨床 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ						
兼担	准教授	櫻澤 誠 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼担	准教授	櫻澤 誠 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼担	准教授	櫻澤 誠 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	西村 貴裕 ＜平成31年4月＞ 博士(法学)	兼担	准教授	西村 貴裕 ＜平成31年4月＞ 博士(法学)	兼担	准教授	西村 貴裕 ＜平成31年4月＞ 博士(法学)
		教材・題材開発研究(個人と社会)B[法と社会] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[法と社会] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会)B[法と社会] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	岡安 類 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼担	准教授	岡安 類 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼担	准教授	岡安 類 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)C[解析] 教科内容研究(科学と数学)C[解析] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)C[解析] 教科内容研究(科学と数学)C[解析] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)C[解析] 教科内容研究(科学と数学)C[解析] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	貞末 岳 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼担	准教授	貞末 岳 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼担	准教授	貞末 岳 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)C[確率] 教科内容研究(科学と数学)C[確率] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)C[確率] 教科内容研究(科学と数学)C[確率] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)C[確率] 教科内容研究(科学と数学)C[確率] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	生田 享介 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	生田 享介 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	生田 享介 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教科内容研究(科学と数学)A 〔動物系統〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔動物系統〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔動物系統〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
兼任	准教授	岡崎 純子 ＜平成31年4月＞ 修士(理学)	兼任	准教授	岡崎 純子 ＜平成31年4月＞ 修士(理学)	兼任	教授	岡崎 純子 ＜平成31年4月＞ 修士(理学)
		教科内容研究(科学と数学)A 〔植物進化〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔植物進化〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔植物進化〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
兼任	准教授	種田 将嗣 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	種田 将嗣 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	種田 将嗣 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教科内容研究(科学と数学)A 〔有機化学〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔有機化学〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔有機化学〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
兼任	准教授	深澤 優子 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	深澤 優子 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	深澤 優子 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教科内容研究(科学と数学)A 〔実験物理〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔実験物理〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔実験物理〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II
兼任	准教授	松本 桂 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	松本 桂 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	松本 桂 ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		教科内容研究(科学と数学)A 〔天文〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔天文〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II			教科内容研究(科学と数学)A 〔天文〕 基本学校実習I 基本学校実習II 発展課題実習I 発展課題実習II 実践課題研究I 実践課題研究II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	吉本 直弘 ＜平成31年4月＞ 博士(地球環境科学)	兼担	准教授	吉本 直弘 ＜平成31年4月＞ 博士(地球環境科学)	兼担	教授	吉本 直弘 ＜平成31年4月＞ 博士(地球環境科学)
		教科内容研究(科学と数学)A 〔気象〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容研究(科学と数学)A 〔気象〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教科内容研究(科学と数学)A 〔気象〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	成田 一人 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	准教授	成田 一人 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	准教授	成田 一人 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)B〔金属加工〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔技術統合〕 教科内容研究(科学と数学)B〔金属加工〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)B〔金属加工〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔技術統合〕 教科内容研究(科学と数学)B〔金属加工〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(科学と数学)B〔金属加工〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔技術統合〕 教科内容研究(科学と数学)B〔金属加工〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	光永 法明 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	准教授	光永 法明 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	准教授	光永 法明 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		授業研究演習(科学と数学)B〔技術〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔情報〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔技術統合〕 教科内容研究(科学と数学)B〔情報〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(科学と数学)B〔技術〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔情報〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔技術統合〕 教科内容研究(科学と数学)B〔情報〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(科学と数学)B〔技術〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔情報〕 教材・題材開発研究(科学と数学)B〔技術統合〕 教科内容研究(科学と数学)B〔情報〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	小川 剛司 ＜平成31年4月＞ 博士(体育科学)	兼担	准教授	小川 剛司 ＜平成31年4月＞ 博士(体育科学)	兼担	准教授	小川 剛司 ＜平成31年4月＞ 博士(体育科学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)C〔保健学習〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C〔保健学習〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C〔保健学習〕 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	大道 乃里江 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	准教授	大道 乃里江 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	准教授	大道 乃里江 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		子どもの心身の健康における予防的な関わりと協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの心身の健康における予防的な関わりと協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの心身の健康における予防的な関わりと協働的援助 ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	橋弥 あかね ＜平成31年4月＞ 修士(応用情報科学)	兼任	准教授	橋弥 あかね ＜平成31年4月＞ 修士(応用情報科学)	兼任	准教授	橋弥 あかね ＜平成31年4月＞ 修士(応用情報科学)
		健康教育の理解と実践 ※ 子どもの疾病・傷害と援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			健康教育の理解と実践 ※ 子どもの疾病・傷害と援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			健康教育の理解と実践 ※ 子どもの疾病・傷害と援助ニーズ ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	小崎 恭弘 ＜平成31年4月＞ 修士(臨床教育学)	兼任	准教授	小崎 恭弘 ＜平成31年4月＞ 修士(臨床教育学)	兼任	准教授	小崎 恭弘 ＜平成31年4月＞ 修士(臨床教育学)
		就学前教育と福祉の協働 ※ 教材・題材開発研究(個人と社会) A [家族と保育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			就学前教育と福祉の協働 ※ 教材・題材開発研究(個人と社会) A [家族と保育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			就学前教育と福祉の協働 ※ 教材・題材開発研究(個人と社会) A [家族と保育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	山田 由佳子 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	准教授	山田 由佳子 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	准教授	山田 由佳子 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		教材・題材開発研究(個人と社会) A [被服と生活] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会) A [被服と生活] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(個人と社会) A [被服と生活] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	准教授	兼平 佳枝 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	准教授	兼平 佳枝 ＜平成31年4月＞ 博士(学校教育学)	兼任	准教授	兼平 佳枝 ＜平成31年4月＞ 博士(学校教育学)
		授業研究演習(身体と表現) A [音楽] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現) A [音楽] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現) A [音楽] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	猿谷 紀郎 ＜平成31年4月＞ Master of Music	兼担	准教授	猿谷 紀郎 ＜平成31年4月＞ Master of Music	兼担	准教授	猿谷 紀郎 ＜平成31年4月＞ Master of Music
		教材・題材開発研究(身体と表現)A[作曲] 教材・題材開発研究(身体と表現)A[指揮] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)A[作曲] 教材・題材開発研究(身体と表現)A[指揮] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)A[作曲] 教材・題材開発研究(身体と表現)A[指揮] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	瀬川 賢一 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	瀬川 賢一 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	瀬川 賢一 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		授業研究演習(身体と表現)B [書道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現)B [書道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現)B [書道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	出野 文莉 ＜平成31年4月＞ 博士(人間・環境学)	兼担	准教授	出野 文莉 ＜平成31年4月＞ 博士(人間・環境学)	兼担	准教授	出野 文莉 ＜平成31年4月＞ 博士(人間・環境学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)B[書鑑] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)B[書鑑] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)B[書鑑] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	渡邊 美香 ＜平成31年4月＞ 修士(美術)	兼担	准教授	渡邊 美香 ＜平成31年4月＞ 博士(美術)	兼担	准教授	渡邊 美香 ＜平成31年4月＞ 博士(美術)
		授業研究演習(身体と表現)B [図画工作・美術] 教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流2] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現)B [図画工作・美術] 教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流2] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			授業研究演習(身体と表現)B [図画工作・美術] 教材・題材開発研究(身体と表現)B[芸術と異文化交流2] ※ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	准教授	後藤 健介 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	准教授	後藤 健介 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼担	准教授	後藤 健介 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		学校安全と危機管理 ※			学校安全と危機管理 ※			学校安全と危機管理 ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	豊沢 純子 ＜平成31年4月＞ 博士(心理学)	兼担	准教授	豊沢 純子 ＜平成31年4月＞ 博士(心理学)	兼担	准教授	豊沢 純子 ＜平成31年4月＞ 博士(心理学)
		学校安全と危機管理 ※			学校安全と危機管理 ※			学校安全と危機管理 ※
兼担	准教授	江藤 亮 ＜平成31年4月＞ 修士(デザイン学)	兼担	准教授	江藤 亮 ＜平成31年4月＞ 修士(デザイン学)	兼担	准教授	江藤 亮 ＜平成31年4月＞ 修士(デザイン学)
		教材・題材開発研究(身体と表現) B [芸術と異文化交流2] ※ 教材・題材開発研究(身体と表現) B [映像・メディア教育]			教材・題材開発研究(身体と表現) B [芸術と異文化交流2] ※ 教材・題材開発研究(身体と表現) B [映像・メディア教育]			教材・題材開発研究(身体と表現) B [芸術と異文化交流2] ※ 教材・題材開発研究(身体と表現) B [映像・メディア教育]
兼担	准教授	岩切 昌宏 ＜平成31年4月＞ 大学	兼担	准教授	岩切 昌宏 ＜平成31年4月＞ 大学	兼担	准教授	岩切 昌宏 ＜平成31年4月＞ 大学
		学校安全と危機管理 ※ メンタルヘルス課題の理解			学校安全と危機管理 ※ メンタルヘルス課題の理解			学校安全と危機管理 ※ メンタルヘルス課題の理解
兼担	准教授	佐久間 敦史 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	佐久間 敦史 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼担	准教授	佐久間 敦史 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		総合的学習の開発と実践			総合的学習の開発と実践			総合的学習の開発と実践
兼担	講師	渡邊 創太 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼担	講師	渡邊 創太 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼担	講師	渡邊 創太 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			学習指導の実践的展開 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	講師	三丕 亜美 ＜平成31年4月＞ 博士(行動科学)	兼担	講師	三丕 亜美 ＜平成31年4月＞ 博士(行動科学)	兼担	講師	<del>三丕 亜美</del> <del>＜平成31年4月＞</del> <del>博士(行動科学)</del>
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 発達障がいのある子どもの理解と支援 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援 ※ 発達障がいのある子どもの理解と支援 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			<del>特別ニーズ教育の理論と実践</del> <del>※</del> <del>特別なニーズのある子どもの心理学的理解と支援</del> <del>※</del> <del>発達障がいのある子どもの理解と支援</del> <del>特別支援教育の現代的課題</del> <del>※</del> <del>基本学校実習Ⅲ(特別支援)</del> <del>基本学校実習Ⅳ(特別支援)</del> <del>発展課題実習Ⅲ(特別支援)</del> <del>発展課題実習Ⅳ(特別支援)</del> <del>実践課題研究Ⅰ</del> <del>実践課題研究Ⅱ</del>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								湯浅 哲也 ＜令和元年10月＞ 修士(障害科学)  特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの心理的理解と支援 ※ 発達障がいのある子どもの理解と支援 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	講師	石川 美久 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼任	講師	石川 美久 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)	兼任	講師	石川 美久 ＜平成31年4月＞ 修士(体育学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)C[柔道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[柔道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[柔道] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	講師	林 洋輔 ＜平成31年4月＞ 博士(体育科学)	兼任	講師	林 洋輔 ＜平成31年4月＞ 博士(体育科学)	兼任	講師	林 洋輔 ＜平成31年4月＞ 博士(体育科学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)C[体育基礎論] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[体育基礎論] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)C[体育基礎論] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	講師	高間 由香里 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	高間 由香里 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	高間 由香里 ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		教材・題材開発研究(身体と表現)B[美術鑑賞] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)B[美術鑑賞] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)B[美術鑑賞] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼任	特任教授	金森 裕治 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	特任教授	金森 裕治 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)	兼任	特任教授	金森—裕治 ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)— 特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育の現代的課題 ※			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育の現代的課題—※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	特任教授	須田 正信 <平成31年4月> 修士(学校教育学)	兼担	特任教授	須田 正信 <平成31年4月> 修士(学校教育学)	兼担	特任教授	須田 正信 <平成31年4月> 修士(学校教育学)
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育コーディネーター論 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育コーディネーター論 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別支援教育コーディネーター論 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			兼担	特任教授	阪本 尚正 <平成31年4月> 博士(医学)	兼担	特任教授	阪本 尚正 <平成31年4月> 博士(医学)
					子どもの疾病・傷害と援助ニーズ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			子どもの疾病・傷害と援助ニーズ 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
			兼担	特任教授	寺尾 正 <平成31年4月> 修士(芸術学)	兼担	特任教授	寺尾 正 <平成31年4月> 修士(芸術学)
					教材・題材開発研究(身体と表現)A[声楽] 教材・題材開発研究(身体と表現)A[合唱] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			教材・題材開発研究(身体と表現)A[声楽] 教材・題材開発研究(身体と表現)A[合唱] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
兼担	特任教授	田中 秀典 <平成31年4月> 博士(理学)	兼担	特任教授	田中 秀典 <平成31年4月> 博士(理学)	兼担	特任教授	田中 秀典 <平成31年4月> 博士(理学)
		教材・題材開発研究(科学と数学)C[幾何] 教科内容研究(科学と数学)C[幾何]			教材・題材開発研究(科学と数学)C[幾何] 教科内容研究(科学と数学)C[幾何]			教材・題材開発研究(科学と数学)C[幾何] 教科内容研究(科学と数学)C[幾何]
			兼担	特任教授	上出 吉則 <平成31年4月> 修士(学術)	兼担	特任教授	上出 吉則 <平成31年4月> 修士(学術)
					基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ			基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					松本 明美 <平成31年4月> 修士(教育学)			松本 明美 <平成31年4月> 修士(教育学)
			兼担	特任教授	基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		兼担	特任教授 教科内容研究(科学と数学)C [数学教育] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
		大内田 裕 <平成31年4月> 博士(人間・環境学)			大内田 裕 <平成31年4月> 博士(人間・環境学)			大内田 裕 <平成31年4月> 博士(人間・環境学)
兼担	特任准教授	特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの生理と病理 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	兼担	特任准教授	特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの生理と病理 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ	兼担	特任准教授	特別ニーズ教育の理論と実践 ※ 特別なニーズのある子どもの生理と病理 特別支援教育の現代的課題 ※ 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
					小路口 真理美 <平成31年4月> 大学			小路口 真理美 <平成31年4月> 大学
			兼担	特任准教授	基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		兼担	特任准教授 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
					松岡 礼子 <平成31年4月> 博士(教育学)			松岡 礼子 <平成31年4月> 博士(教育学)
			兼担	特任准教授	基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		兼担	特任准教授 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
					清田 朗裕 <平成31年4月> 博士(文学)			清田 朗裕 <平成31年4月> 博士(文学)
			兼担	特任准教授	基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		兼担	特任准教授 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					<b>青木 宏子</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)			<b>青木 宏子</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
			<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>	教材・題材開発研究(身体と表現)B [デザイン] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>
								教材・題材開発研究(身体と表現)B [デザイン] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
					<b>谷村 さくら</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)			<b>谷村 さくら</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
			<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>	教材・題材開発研究(身体と表現)B [工芸] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>
								教材・題材開発研究(身体と表現)B [工芸] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
					<b>新井 馨</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)			<b>新井 馨</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
			<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>	基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>
								授業研究演習(身体と表現)B [図画工作・美術] 基本学校実習Ⅰ 基本学校実習Ⅱ 発展課題実習Ⅰ 発展課題実習Ⅱ 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ
<b>兼任</b>	<b>特任准教授</b>	<b>加賀 恵子</b> ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)			<b>加賀—恵子</b> ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)—			<b>加賀—恵子</b> ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)—
		授業研究演習(個人と社会)A [家庭科]			授業研究演習(個人と社会)A [家庭科]			授業研究演習(個人と社会)A [家庭科]
<b>兼任</b>	<b>特任講師</b>	<b>今枝 史雄</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)			<b>今枝 史雄</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)			<b>今枝 史雄</b> ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		<b>兼任</b>	特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ		<b>兼任</b>	特別ニーズ教育の理論と実践 ※ インクルーシブ教育の理論と実際 特別支援教育の現代的課題 ※ 特別支援教育の教育課程と授業論 基本学校実習Ⅲ(特別支援) 基本学校実習Ⅳ(特別支援) 発展課題実習Ⅲ(特別支援) 発展課題実習Ⅳ(特別支援) 実践課題研究Ⅰ 実践課題研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					<b>中西 修一郎</b>  <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>修士(教育学)</b>			<b>中西 修一郎</b>  <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>修士(教育学)</b>
			<b>兼任</b>	<b>特任 講師</b>	<b>教育研究方法演習</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>	<b>兼任</b>	<b>特任 講師</b>	<b>教育研究方法演習</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>
					<b>佐藤 雄一郎</b>  <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>修士(教育学)</b>			<b>佐藤 雄一郎</b>  <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>修士(教育学)</b>
			<b>兼任</b>	<b>特任 講師</b>	<b>生徒指導と教育相談の実践的課題</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>	<b>兼任</b>	<b>特任 講師</b>	<b>生徒指導と教育相談の実践的課題</b> <b>教育研究方法演習</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>
					<b>井上 岳彦</b>  <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>博士(学術)</b>			<b>井上 岳彦</b>  <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>博士(学術)</b>
			<b>兼任</b>	<b>特任 講師</b>	<b>教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史b]</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>	<b>兼任</b>	<b>特任 講師</b>	<b>教材・題材開発研究(個人と社会)B[歴史b]</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>
								<b>吉岡 利浩</b>  <b>&lt;令和2年4月&gt;</b> <b>博士(学術)</b>
						<b>兼任</b>	<b>准教授</b>	<b>協働的プロジェクト演習</b> <b>基本学校実習Ⅰ</b> <b>基本学校実習Ⅱ</b> <b>発展課題実習Ⅰ</b> <b>発展課題実習Ⅱ</b> <b>実践課題研究Ⅰ</b> <b>実践課題研究Ⅱ</b>

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

- 平成31年4月、板垣 翔大、田中 真秀、野嶋 敏一、柿 慶子、梅川 康治、澤田 和夫、松永 尚子、堀川 理介、岩崎 弘が、専任教員（専み・専他含む）として就任。
- 平成31年4月、西山 健、平賀 健太郎が兼任教員から専任教員（専他）に変更。
- 平成31年4月、箱崎 雄子、種村 雅子が准教授から教授に昇任。
- 平成31年4月、岡田 耕治、島崎 英夫、阪本 尚正、寺尾 正、上出 吉則、松本 明美、小路口 真理美、松岡 礼子、清田 朗裕、青木 宏子、谷村 さくら、新井 馨、中西 修一朗、佐藤 雄一郎、井上 岳彦が、兼任教員として就任。
- 時間割編成上の理由により、加賀 恵子の担当授業が無しとなったため、兼任教員としての配置取りやめ。

【令和2年度】

- 令和元年度に、板垣翔大（専任）、真野祐輔（専他）、野嶋敏一（実専）、福永光伸（実み）、吉田晴世（兼任）、睦浩二（兼任）、尖戸隆之（兼任）、三盞亜美（兼任）、金森裕治（兼任）、中西修一郎（兼任）が退職。
- 令和元年10月、湯浅哲也が兼任教員として就任。
- 令和元年10月、柳本朋子が、兼任から専他へ変更。
- 令和2年4月、森田英嗣が、専任教員（研究科主任）として就任。
- 令和2年4月、峯明秀、鈴木真由子、土山和久、田中真秀が、専他から専任へ変更。
- 令和2年4月、佐々木靖が、実みから専任へ変更。
- 令和2年4月、橋元真央、吉岡利浩が、兼任教員として就任。
- 令和2年4月、文田英之、池嶋伸晃が、専任教員（実専、実み）として就任。
- 令和2年4月、岡崎 純子、吉本 直弘が准教授から教授に昇任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	専任教員数のうち、 完成年度時における 設置基準上の必要教 授数	専任教員数のうち、 完成年度時における 設置基準上の必要実 務家教員数
37 名	25 名	15 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【教職大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
29	13	2	0	44	0	38	14	3	0	55	0
(29)	(13)	(2)	0	(44)	0						
研究者教員数			講義のみ担当 の教員数			研究者教員数			講義のみ担当 の教員数		
28			0			32			0		
0			0			0			0		
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
38	14	3	0	55	0	38	14	3	0	55	0
[+9]	[+1]	[+1]	[ ]	[+11]	[ ]	[+9]	[+1]	[+1]	[ ]	[+11]	[ ]
研究者教員数			講義のみ担当 の教員数			研究者教員数			講義のみ担当 の教員数		
32			0			32			0		
[+4]			[ ]			[+4]			[ ]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
70(特任教員)		
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{55}{44} = \boxed{125} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{55} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番	職	氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし							
				必修	〇〇概論	①	H00.0……………のため就任辞退（29）
				選択	◆◆基礎	②	
				必修	☆☆演習	③	
2	准教授	△△ △△	R元.12	自由	××語	②	R元.12……………のため就任辞退（2）
				必修	▲▲実習	③	
				必修	◇◇特論	①	
合計（D）						後任補充状況の集計（E）	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	真野 祐輔	R元.9	選択	教育実践の研究手法	①	R元.9.30付け退職のため辞任（2）
				選択	協働的プロジェクト演習	①	
				選択	カリキュラム・マネジメントの展開	①	
				選択	カリキュラムデザイン演習（科学と数学）C	①	
				選択	教科内容研究（科学と数学）C〔数学教育〕	②	
				選択	基本学校実習Ⅰ	①	
				選択	基本学校実習Ⅱ	①	
				選択	発展課題実習Ⅰ	①	
				選択	発展課題実習Ⅱ	①	
				必修	実践課題研究Ⅰ	①	
				必修	実践課題研究Ⅱ	①	
2	講師	板垣 翔大	R2.3	選択	授業におけるICT活用の理論と実践	①	R2.3.31付け退職のため辞任（2）
				選択	メディア・情報リテラシー教育の実践的展開	①	
				選択	基本学校実習Ⅰ	①	
				選択	基本学校実習Ⅱ	①	
				選択	発展課題実習Ⅰ	①	
				選択	発展課題実習Ⅱ	①	
				必修	実践課題研究Ⅰ	①	
				必修	実践課題研究Ⅱ	①	

3	教授	野嶋 敏一	R2.3	必修	カリキュラム・マネジメントの理論と実践	①	R2.3.31付け退職のため辞任(2)		
				選択	スクールリーダーのマネジメント	①			
				選択	チーム学校の実践的展開	①			
				選択	基本学校実習Ⅰ	①			
				選択	基本学校実習Ⅱ	①			
				選択	発展課題実習Ⅰ	①			
				選択	発展課題実習Ⅱ	①			
				必修	実践課題研究Ⅰ	①			
				必修	実践課題研究Ⅱ	①			
4	教授	福永 光伸	R2.3	必修	教育課程編成の今日的課題	①	R2.3.31付け退職のため辞任(2)		
				選択	基本学校実習Ⅰ	①			
				選択	基本学校実習Ⅱ	①			
				選択	発展課題実習Ⅰ	①			
				選択	発展課題実習Ⅱ	①			
				必修	実践課題研究Ⅰ	①			
				必修	実践課題研究Ⅱ	①			
合計(F)			後任補充状況の集計(G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
4	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	25 科目	選択	24 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	35 科目	計	34 科目	計	1 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
4	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	25 科目	選択	24 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	35 科目	計	34 科目	計	1 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{4}{44} = \boxed{9.09} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番	該当なし			理由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
							○○概論		①	H29. 3. 31付け65歳で定年退職 (29)
			◆◆基礎		②					
			☆☆演習		③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	R2. 3. 31付け65歳で定年退職 (2)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計						後任補充状況の集計				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
○○	人	必修	#VALUE!	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

各科目については、主に新たに専任教員に就任した教員が担当することとしており、教育上の支障はない。  
 学生への周知については、時間割等により周知している。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

該当なし		等	履 行 状 況	今後の の実施計画
(平成〇〇年)		留意事項	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成〇〇年)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、～を是正する こと。	是正意見	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成△△年)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科)の～改善に努める こと。	改善意見	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成□□年)	・大学設置基準に抵触 するため、改めるこ と。(△△学部△△学 科)	指摘事項 (法令違 反)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成□□年)	・～については是正す ること。	指摘事項 (是正)	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成□□年)	・〇〇大学の既設学部 等(◆◆学科、●●学 科)の～改善に努める こと。	指摘事項 (改善)	履行中	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

< 連合教職実践研究科 高度教職開発専攻（教職大学院） >

### （1）設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### （2）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

教員の資質向上のために実施される本学のFDは、「大阪教育大学ファカルティ・ディベロップメント事業推進委員会」によって実施される全学FDと、本研究内に設置している「FD委員会」において企画・実施している。

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

2か月に1度程度、メーリングリストによる開催。

##### c 委員会の審議事項等

該当年度におけるFD事業計画

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

< 平成31年度（令和元年度）全学FD >

- ・ 第1回全学FD事業「プログラミング教育」2019/5/22
- ・ ICTを利用したアクティブラーニングの推進 2019/6/25
- ・ 第2回全学FD事業「戦略的に『教育の質保証』に取り組む」2019/7/31
- ・ データサイエンスが教育を変える（その1）2019/8/9
- ・ WWL推進「大学と高等学校の高度な接続に向けて」2019/8/26
- ・ 情報リテラシー再論「大学の教育活動に図書館活動を位置づける」2019/8/30
- ・ BCP研修「地震発生時の避難誘導支援」2019/9/3
- ・ グローバルセンター「多文化共生社会における学校の使命」2019/9/19
- ・ データサイエンスが教育を変える（その2）2019/9/26
- ・ 大学教員と附属学校園の連携を考える 2019/10/30
- ・ 教育協働学科FDシンポジウム 2019/11/20
- ・ 新規採用教員FD 2019/11/20
- ・ 京阪奈3教育大学FD交流会 2019/12/4
- ・ 人権教育全学シンポジウム 2019/12/10
- ・ 教育学研究科FD 2020/1/29
- ・ 教員相互の授業参観 授業期間内

- ・第3回全学FD事業「インターネット活用授業」2020/3/31

<平成31年度（令和元年度）連合教職実践研究科FD>

- ・連合教職実践研究科授業公開を活用した相互授業見学 2019/6～7月
- ・教育実践カコースFD（学校実習指導事例報告）2019/9/18
- ・スクールリーダーシップコース・援助ニーズ教育実践コースFD（コースプログラム科目について）2019/9/4
- ・スクールリーダーシップコースFD（授業改善・授業見学）2019/11
- ・スクールリーダーシップコースFD（ICTスキルアップ）2020/1
- ・援助ニーズ教育実践コースFD（実践研究報告書指導）2020/1
- ・連合教職実践研究科FD 2020/2/19

b 実施方法

全学FD及び研究科FDについてはキャンパス間をテレビ会議で接続して実施。コースFDは対面開催。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

専任教員47名（附属学校園所属のみなし教員除く）のうち、43名は上記のFDに出席している。また、2月開催の研究科FDには、35名（専任教員30名、兼任教員5名）参加した。また、各コースFDはコース会議後に引き続いて開催するなどして、多くの教員が参加できるようにしている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成31年度（令和元年度）は改組後1年目であり、研究科FDについては、改組により大幅に増員した専任教員・兼任教員間において教職大学院の仕組みや院生指導にかかわる共通認識や方向性の確認の場となった。よってそれぞれの教員やコースにおいて、FDを踏まえた授業改善をはじめとした、教育研究、院生指導の充実に取り組み、連合教職実践研究科全体の質の保証に繋がったといえる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期終了時及び後期終了時に実施することとしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員に対しては授業改善につながるよう担当科目それぞれの学生評価データを提供することとしている。また、学生に対しては本学Webページを活用し、データ集計した包括的なものを提供することとしている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

#### ① 体制

##### a 委員会の設置状況

大阪教育大学連合教職実践研究科連携会議を、平成31年4月に、専門職大学院設置基準の改正に併せ、教育課程連携協議会へ機能を移行させ、委員構成を変更するなどして体制を再整備した。

※変更前・変更後の委員名簿を添付

##### b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

平成31年度は、7月12日と1月10日の2回開催した。

##### c 委員会の審議事項等

- (1) 構成団体との連携による授業科目の開設その他の教育課程の編成に関する基本的な事項
- (2) 構成団体との連携による授業の実施その他の教育課程の実施に関する基本的な事項及びその実施状況の評価に関する事項
- (3) その他教職実践研究科に関する必要な事項

##### d その他

連携会議は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。ただし、構成員の過半数は、連合構成大学の教職員以外の者としている。

- (1) 大阪教育大学副学長 1人
- (2) 大阪教育大学大学院連合教職実践研究科主任
- (3) 関西大学学長が推薦する者 1人
- (4) 近畿大学学長が推薦する者 1人
- (5) 大阪府教育長が推薦する者 1人
- (6) 大阪府教育長が推薦する者 1人
- (7) 堺市教育長が推薦する者 1人
- (8) 連携協力校の校長 5人以内
- (9) その他学長が必要と認めた者（連合構成大学の教職員を除く。） 若干人

#### ② 審議状況

##### a 審議した内容

教育課程について  
学校実習の連携協力校について  
現職教員の派遣について  
修了生に対するインセンティブ等について

##### b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

教育の質の改善・向上に係る大学全体としての体制は、「学内外からの意見・提言等を大学運営に反映させる仕組み」によるPDCAサイクルが整備されており、当連携会議（教育課程連携協議会）の他、教員育成協議会、提言委員会、拡大連携協議会、高校コンソーシアムとの意見交換会等での提言・意見等を把握し、教職大学院を含む大学運営に反映することとしている。

##### c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

上記の仕組みにより定期的に審議内容を踏まえた見直しを実施し、できるものから反映している。例えば、これまでに連携会議にて提言のあった「外国人児童生徒への対応」「教員のコンプライアンス意識情勢」等については、連合教職実践研究科運営委員会の下で教務部会で検討のうえ、シラバスへの明記あるいは科目新設などの対応を進めた。

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画どおりに順調に推移している。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・令和3年1月31日 公表

###### b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を作成し、教職員共通ポータルサイトに掲載
- ・大学ホームページ上に公開予定（令和3年1月末を予定）

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・令和2年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 其他 ( ) ]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。